

GARMIN

eTrex[®] 20xJ/30xJ 操作マニュアル



© 2015-2017 Garmin Ltd. or its subsidiaries

Garmin International, Inc.
1200 East 151st Street,
Olathe, Kansas 66062, USA
Tel. (913) 397.8200 or
(800) 800.1020
Fax (913) 397.8282

Garmin (Europe) Ltd.
Liberty House
Hounslow Business Park,
Southampton, Hampshire, SO40 9LR UK
Tel. +44 (0) 870.8501241 (outside the UK)
0808 2380000 (within the UK)
Fax +44 (0) 870.8501251

Garmin Corporation
No. 68 Zhangshu 2nd Road,
Xizhi District, New Taipei City
221, Taiwan, R.O.C.
Tel. 886/2.2642.9199
Fax 886/2.2642.9099

本操作マニュアルの内容の一部または全部を当社の承諾なしに転載または複製することはできません。
本操作マニュアルの内容ならびに製品の仕様は、予告なく変更される場合があります。
製品に関する最新・補足情報については、Garmin.co.jpにアクセスしてください。

eTrex[®], AutoLocate, TracBack, myGarmin[™], Garmin[®], Dynastream[™], ANT[™], BaseCamp[™]は、米国におけるGarmin社の登録商標です。Garmin社の許可を得ずに使用することはできません。

Geocaching 4-boxロゴとWherigoロゴは、Groundspeak Inc社の登録商標です。Groundspeak Inc社の許可を得ずに使用することはできません。

geocaching.comのデータは、Geocaching.comのHP (<http://www.geocaching.com/about/termsfuse.aspx>)記載の内容に同意することで利用できます。

日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のMiniWnnを使用しています。

*MiniWnn (c) OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2000-2010 All Rights Reserved.

Garmin社では、本製品を使用したことにより生じたお客様の損害、逸失利益、または第三者のいかなる請求につきましても一切その責任を負いかねます。

また、故障・修理およびその他の理由によるお客様の内部データが消失する等のお客様の損害、逸失利益につきましても一切その責任を負いかねますので、予めご了承ください。



本マニュアルについて

eTrex 20xJ または eTrex 30xJ をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。

eTrex の操作機能をご理解して頂くため本マニュアルをお読みください。

はじめに

- eTrex の使用を開始するにあたり、注意事項等の説明、ソフトウェアライセンス契約、FCC(連邦通信委員会)準拠について記載

基本

- ユニット概要、基本操作方法、ナビゲーション、現在地の登録方法の説明

各メインページの利用方法

- 地図、目的地検索、コンパス、トリップコンピュータ、ジオキャッシュ等の利用方法

設定変更

- システム、ディスプレイ、地図等の設定変更方法の説明

付録

- 仕様、データ項目の説明、文字入力方法等の説明

標準梱包内容:

- eTrex 20xJ または eTrex 30xJ 本体 1
- 日本語操作マニュアル 1
- PC接続用USBケーブル 1

本製品(eTrex)の使用に関する注意・警告

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

本取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財物の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な事項を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次のように説明しています。

！警告「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

GPS (eTrex) の使用に関する注意・警告

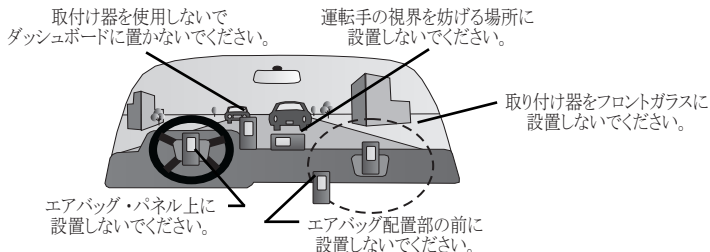
車両にてGPS(eTrex)を使用する際の注意・警告事項について記載します。

！本製品(eTrex)の使用に関する注意・警告

- 運転者は、走行中に操作をしないでください。運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- 車両でご使用になる際には、運転操作を妨げたり、視界を遮ったり、万一事故の場合に損傷や怪我の原因になることがないよう、お客様の責任で安全な場所に設置してください。
- 事故に遭った場合や、エアバッグが作動した場合に、運転者や同乗者に打撃を与えるような場所には本製品を置かないでください（自動車の取扱説明書に記載している、エアバッグに関する安全上の注意事項をお読みください）。
- 本製品の操作は、安全な場所に車両を停止させてからおこなってください。安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。
- 運転中は、画面を注視しないでください。運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

Garmin 社および当社では、自動車用取付け器を提供していますが、衝突による損傷、その後の結果については一切保証していません。

全地球測位システム (GPS) は、アメリカ合衆国政府が運用しているもので、その精度および保守については、同政府が単独責任を有しています。このシステムにはすべての GPS 装置の精度・性能に影響する変更が生じることがあります。



eTrex は、精密電子ナビゲーション・エイド (NAVAID) です。

しかし、ナビゲーション・エイドは誤って使用・解釈されることもあり、その場合、絶対安全とはいえませんが、本製品は、お客様の責任でご使用ください。

本製品は、行程ナビゲーション専用で製造されたものです。方向、距離、ロケーション、地形を正確に計測する目的のご使用はおやめください。また、航空機の対地近接ナビゲーションとしても使用しないでください。

地図データ情報：「リーズナブルな値段でご利用いただける完全・正確な地図をお客様に提供すること」これが、Garmin 社の目標の一つです。

政府提供データと民間データの両方を扱っていますので、必要に応じて、製品文献および著作権コメントでデータ源を明記しています。

すべてのデータ源には、不正確または不完全なデータがある程度含まれています。

eTrex 20xJ/30xJ

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と Garmin 社間における GPS ハードウェア（「本製品」）と本製品に格納された地図データ（「本地図データ」）の使用許諾条件を定めたものです。本地図データご使用前に必ずお読みください。

本地図データを使用された場合は本規定にご同意頂いたものとします。

GPS 使用規定

- Garmin 社は、お客様に対し、本地図データについて、本地図データが予め格納されている本製品に限り以下の【許諾される行為】をする権利を許諾します。
なお、お客様は以下の【禁止される行為】をすることはできません。
- お客様は、本地図データが本製品上で起動しないときは、Garmin 社が定める時期・方法により、これらが無い本地図データとの交換を受けることができるものとします。但し、お客様は、Garmin 社が定める基準により交換を受けることができない場合もあることを了承するものとします。
- お客様は以下の事項を承諾するものとします。
 - 本地図データの著作権は Garmin 社または Garmin 社へ著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。本製品に表示されている本地図データの著作権表示を削除または変更しないこと。
 - 本地図データは必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなくまた全て正確かつ完全ではないこと。Garmin 社はこれらがあっても本地図データの交換・修補・代金返還・その他の責任を負わないこと。

- (3) 本地図データに関する Garmin 社のお客様に対する損害賠償責任は、故意または重過失による場合を除き、直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本製品の対価としてお客様が Garmin 社又はその販売代理店に対して現実支払った金額を限度とすること。この規定は本地図データに関する Garmin 社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。

【許諾される行為】

1. 弊製品の操作マニュアルに従い、本地図データを閲覧すること。
2. 操作マニュアルに従い本製品の機能を用いて本地図データに図形、ルート探索結果等の情報を追加すること。
3. 本製品を非営利目的でのみ使用すること。

【禁止される行為】

1. 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本地図データの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信することまたは、同時に 2 台以上の機器で使用すること。
2. 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず本地図データ（形状の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む）の一部でも使用させること。
3. 本地図データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
4. 本地図データに無断複製を禁止する技術的保護手段（「コピープロテクション」）が講じられている場合これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
5. その他本地図データについて本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。
6. 犯罪等の反社会的行為を目的として本製品を使用すること。

ソフトウェア・ライセンス契約

eTrex の使用者は、その使用に際しては、以下のソフトウェア・ライセンス契約の諸条件に同意する必要がありますので、本ライセンス契約をよくお読みください。

Garmin社(以下「Garmin」)は使用者に対して、本製品の通常操作について、実行可能なバイナリー形式で本機器に組み込まれたソフトウェア(以下「ソフトウェア」)を使用する限定ライセンスを供与する。ソフトウェアに関する標記、所有権、知的財産権は、引き続きGarminが有する。

使用者は、以下のことに承認する:

- ソフトウェアが、Garmin所有財産であり、アメリカ合衆国の著作権法および国際著作権協定に従って保護されていること。
- ソフトウェアの構造、編成、コードは、Garminの貴重な企業秘密であること。
- ソースコード形式のソフトウェアも、Garminの貴重な企業秘密であること。

使用者は、以下のことを行なわないことに同意する:

- ソフトウェアその他ソフトウェア部品について、理解できる形式へのデコンパイル、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルなどのソースコード解析作業

使用者は、アメリカ合衆国の輸出管理法に違反して、ソフトウェアをいかなる国にも輸出または再輸出しないことに合意する。

FCC (連邦通信委員会) 準拠

eTrexは、「家庭用またはオフィス用」クラスBデジタル機器FCC (Federal Communications Commission: 連邦通信委員会) 制限パート15に準拠しています。

「家庭用またはオフィス用」条件は、「アウトドア用」よりも厳しく定められています。

本機の操作については、以下の条件に従ってください：

- (1) 本機で有害干渉を行わないこと。
- (2) 受けた干渉については(望まない場合でも)、順応すること。

eTrex には、お客様自身で取扱うことができる部品は含まれていません。

修理については、販売店もしくは、当社に依頼してください。

無断で修理・改良を行なった場合には、装置に重大な損傷を与えることもある為、お客様の保証・権利が無効になりますのでご注意ください。

目次

はじめに i-xi

本マニュアルについて.....	i
本製品の使用に関する注意・警告.....	ii-v
ソフトウェア・ライセンス契約.....	vi
FCC 準拠.....	vii
目次.....	viii-x

基本 1-12

ユニット.....	1-2
ボタン操作一覧.....	3
microSDカードの着脱方法.....	4
電池装着.....	5
電源オン/オフ.....	6
バックライト調整.....	6
衛星信号の受信.....	7
地図の切り替え.....	8
現在地変更.....	9
ナビゲーション.....	10
現在地登録.....	11-12

各ページの利用方法 13-65

各ページの利用方法.....	13-14
表示項目選択.....	15-16
<地図>.....	17-19
<コンパス>.....	20-22

<トリップコンピューター>.....	23-24
<高度グラフ>.....	25-28
<ポイントマネージャー>.....	29-32
<ジオキャッシュ>.....	33-35
<救助ナビ>.....	36
<ルート作成>.....	37-40
<近接アラート>.....	41-42
<軌跡管理>.....	43-46
<ワイヤレス通信>.....	47
<実行ルート>.....	48
<平均位置測定>.....	49
<サイトナビ>.....	50
<プロフィール>.....	51
<面積計算>.....	52
<計算機>.....	53
<カレンダー>.....	54
<太陽と月>.....	55
<狩猟と釣>.....	56
<アラーム>.....	57
<ストップウォッチ>.....	58
<衛星情報>.....	59-60
<フォトビューアー>.....	61
<アドベンチャー>.....	62-64
<VIRB>.....	65

目的地検索 66-93

検索について.....	66-67	ユニット設定	105
履歴検索	68-69	時刻設定	106
ポイントを検索	70-71	位置フォーマット設定	107
フォトナビ検索.....	72-73	方位基準設定.....	108-109
軌跡検索	74	高度設定	110-111
ルート検索.....	75	ジオキャッシュ設定	112-113
座標検索	76	ルート探索設定.....	114-115
カスタムPOI検索	77	マリン設定	116
カテゴリー別検索.....	78-79	ANTセンサー設定	117-118
日本住所検索(地番・号)	80-81	プロフィール設定.....	119
日本住所検索(丁目)	82-83	その他.....	120
電話番号検索	84-85	付録.....	121-156
都市検索	86-87	GPSについて	121
日本高速検索	88-89	GLONASSについて.....	122
交差点検索	90-91	eTrex と PC の接続.....	123
海外住所検索.....	92-93	データ管理	124-125
設定変更	94-120	Garminフォルダ内部データ	126
設定変更	94	仕様.....	127-128
システム設定	95	別売アクセサリ	129
ディスプレイ設定	96-97	POI Loader	130
トーン設定	98-99	工場出荷時に設定状態に戻す	131
地図設定	100-101	マスターリセット.....	131
軌跡設定	102	データ項目	132-136
リセット.....	103	トラブルシューティング(USB接続)	137
ショートカット.....	104	トラブルシューティング(ユニット)	138-140

日本国内限定保証規定	141-142
文字入力と文字変換方法	143
キーボードの表示切り替え	143
キーボードの基本アイコン	144
「ひらがな」「漢字」の入力方法	145-146
「カタカナ」の入力方法	147
「アルファベット」の入力方法	148
「数字」の入力方法	149
「記号」の入力方法	150
索引	151-156
お問い合わせ	

ユニット（表面）



- 1** ▲ **▲ボタン(ズームアウト)** / ▼ **▼ボタン(ズームイン)**
地図の縮尺を大きく(広域に)/小さく(詳細に)します。
メニュー画面など一覧で表示される画面では項目を上方向にスクロールします。
- 2** **menu** **menuボタン(メニューボタン)**
各ページのオプションメニューが表示されます。
2回続けて押すとメインメニューが表示されます。
長押しすると目的地検索画面が表示されます。
- 3** **back** **backボタン(戻る/ショートカットボタン)**
実行中の操作や文字入力をキャンセルします。
メインメニューで押す場合にはショートカットに設定した画面を順番に切り替えます。

- 4** **クリックスティック**
C **(選択)**: 地図画面のマップポインターや、項目が一覧で表示されている場合、上下左右に動かして選択します。
✓ **(決定)**: 垂直にクリックすると選択を決定できます。
垂直に押し続けると現在地の登録画面が表示されます。(11ページ参照)
- 5** **light** **lightボタン(電源ボタン)**
押し続けると電源のオン/オフができます。
電源がオンの状態で押してすぐに離すと、バックライトの明るさを調節できます。

**本マニュアルのボタン操作の説明は、上記アイコンで行います。
また、文字入力時における各ボタンの割り当てに関しては 3ページをご覧ください。**

ユニット（裏面）

7 防水カバー

USB接続口を保護する防水カバーです。

8 USB接続口

USBケーブルを使用してPCとデータの送受信やACアダプターから給電する際に使用します。

9 Dリング

電池カバーを取り外す際に使用します。リングを立て、90度左方向に回して持ち上げると電池カバーが外れます。

10 電池カバー

電池ボックスのカバーです。Dリングをまわして開きます。

電池ボックスには単三電池を入れてください。

電池の入れ方は、5ページをご覧ください。

また、単三電池とmicroSDカード（別売）が収納できます。

電池の装着方法は5ページ、microSDカードの装着方法は4ページをご覧ください。

11 ストラップ接続口




本体下部にはストラップ接続用の穴が開いています。



ボタン操作一覧

eTrex は、5つのボタンとクリックスティックにより操作します。
 本マニュアルの説明文中では、各ボタンとクリックスティック操作を下記のボタンアイコンで表します。
 各ボタンの位置については、1ページでご確認ください。

■ menu/back/light ボタン


ボタンアイコン	押す	長押し	2回押す	2回以上押す
 menu ボタン	オプションメニュー	×	メインメニュー	
 back ボタン	戻る ^{*1}	×	ショートカット切り替え ショートカットを設定している場合 ^{*2}	
 light ボタン	輝度調節画面 ^{*3}	電源オン / オフ		

(※1) 一度押すとひとつ前の画面へ戻ります。メインメニューまで戻るとショートカットの切り替えに移行します。





(※2) ショートカット設定方法は 104 ページをご覧ください。

(※3) 輝度調整画面表示後は、light ボタンを押すことでも輝度調節ができます。

■ ▲/▼ ボタン

ボタンアイコン	地図画面	項目表示 / 一覧	日本語入力
 ▲ボタン	ズームアウト (広域)	前ページへ スクロール表示	キーボード切り替え
 ▼ボタン	ズームイン (詳細)	次ページへ スクロール表示	桁送り (カーソルを次へ移動)

■ クリックスティック

押す	長押し	上下	左右
 決定	 地点登録	 上下に項目選択	 項目選択
選択した項目を決定	ポイント登録画面表示 登録方法 11 ページ	上方向 / 下方向への 地図画面スクロール	左方向 / 右方向への 地図画面スクロール

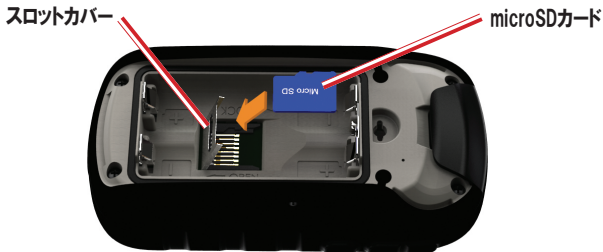
microSDカードの着脱方法

eTrex 20xJ/30JはmicroSDカード(別売)を挿入して、様々なデータ管理ができます。

microSDカードの挿入場所と挿入方法については、以下をご覧ください。

microSDカードを eTrex に挿入する

- 1 eTrex の電池カバーを外します。(5ページ参照)
- 2 電池ボックスに電池が挿入されている場合は、電池を取り外します。
- 3 電池ボックス中央にあるmicroSDカードスロットのロックを解除します。スロットカバーを本体上部方向(↑ OPEN)にスライドさせるとロックが解除され、microSDの着脱が可能となります。
- 4 カードを取り出す場合は、スロットカバーを持ち上げて、GPS本体を裏返してください。カードを挿入する場合は、製品名称等の表示が上になるように、上下を間違えずに挿入してください。着脱が終わったら、microSDカードスロットをロックします。スロットカバーを本体下部方向(↓ LOCK)にスライドさせるとロックされます。



電池装着

eTrexをお使い頂くには、単3型乾電池2本が必要です(別途お買い求めください)。アルカリ、ニッケル水素、リチウムがお使い頂けますが、2本とも同じ種類をご使用ください。電池を取り除いても、本機に記憶されているデータが消えることはありません。

電池を装着する

- 1 本体の背面にある電池カバーを外します。背面下部「Dリング」を立ち上げ、左に90度まわして持ち上げると電池カバーを取り外すことができます。



- 2 電池を装着します。電極の＋を間違えないようにセットします。(下図を参照)このとき、電池ボックス内の端子が破損する可能性があるため必ずマイナス(-)方向から電池をセットしてください。



重要:

eTrexを数ヶ月間使用する予定がない場合には電池を外して保管してください。電池を装着したまま保管すると放電・漏電を起し本機損傷の原因となります。

電池の取扱い、使用後の処理についてはメーカーの指示に従ってください。スクリーンのバックライトや、電子コンパスを頻繁に使用すると電池が著しく消費されます。

- 3 電池カバーを下部から差込む様に装着し、Dリングを右に90度まわして固定します。

電源オン/オフ

電源を入れる

本体右横上部の **light** ボタン(電源ボタン) を数秒間押し続けると、スクリーン上に「Garmin」ロゴが表示され、eTrex が起動します。

「Garmin」ロゴが表示されたら電源ボタンから指を離します。

電源を切る

light ボタン(電源ボタン)を数秒間押し続けると、電源がオフとなります。

バックライト調整

light ボタン(電源ボタン)を押して直ぐに離すと「バックライトレベル」ページが表示されます。現在の日時や電池残量、GPS受信状態なども確認できます。

バックライトレベル(輝度)を調節する

- 1 電源ボタン (**light** ボタン) を押して直ぐに離します。押し続けると電源が落ちるのでご注意ください。
- 2 クリックスティックに触れてバックライトレベルを調整します。

↑ / → : バックライトレベル(輝度)が強くなります。

↓ / ← : バックライトレベル(輝度)が弱くなります。



- 3 **back** ボタンを押すか、数秒間操作を行わないとメインメニューに戻ります。

衛星信号の受信

現在地の緯度経度、位置精度、衛星配置図、GPS高度などの衛星に関する情報が確認できます。

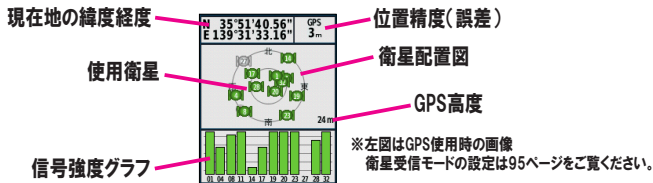
また、オプションメニューより衛星受信を停止し(デモモード)

現在地を強制的に移動させる事も可能です。

衛星情報ページの詳細については、59ページをご覧ください。

衛星の捕捉状況を確認する

- ① [メインメニュー] を表示します。[メインメニュー] の表示方法は、13ページをご覧ください。
- ② [衛星情報] を選択して クリックスティックで 決定します。



衛星受信モードをデモモードに変更する

- ① 衛星情報ページで **menu** ボタンを押します。
- ② [デモモード] を選択して決定 します。

地図の切り替え

eTrex20xJ/30xJ は日本詳細地形図 2500/25000を格納しています。

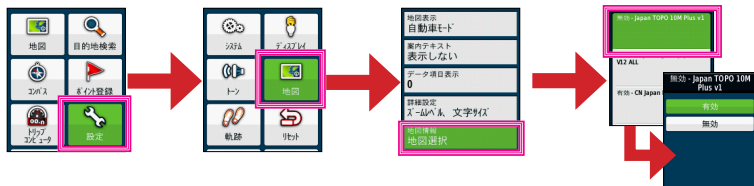
別売のmicroSDカード版の地図ソフトを装着した場合でも

本体で表示できる地図ソフトは一種類です。

以下の操作から、本体に表示させる地図ソフトを切り替えます。

表示する地図ソフトを選択する

- ① [メインメニュー] を表示します。[メインメニュー] の表示方法は、13ページをご覧ください。
- ② [設定] を選択して クリックスティックで 決定します。
- ③ [地図] を選択して 決定 します。
- ④ [地図情報] を選択して 決定 します。
- ⑤ 格納されている地図データ名が表示されます。
表示する地図情報を選択して 決定 します。
- ⑥ 表示する地図情報には [有効]、非表示に設定する地図情報には [無効] を選択して 決定 します。



※本設定は、別売地図ソフトを複数格納している場合にのみ有効です。

現在地変更

衛星測位で求められた地点と異なる場所を現在地とすることにより、実際の現在地とは異なる場所を基点とした検索や、ナビゲーションのシミュレーションが行えます。

現在地を変更する(検索ページから地点選択)

- 1 [メインメニュー] を表示します。[メインメニュー] の表示方法は、13ページをご覧ください。
- 2 [設定] を選択して決定 します。
- 3 [システム] を選択して決定 します。
- 4 [衛星受信モード] を選択して決定 し、[デモモード] で決定 します。
衛星受信モードをデモモードに変更すると衛星情報ページの信号強度部分に「デモモード」と表示されます。
※デモモードへの変更は、衛星情報ページからでも可能です。59ページをご覧ください。
- 5 現在地に変更したい地点を検索します。検索方法については、66ページからをご覧ください。
- 6 地図画面に地点が表示されたら [出発] を選択して決定 します。
- 7 確認画面が表示されたら [現在地変更] を選択して決定 します。



現在地を変更する(地図上で選択)


- 1 7ページ参照の「衛星受信モードをデモモードに変更する」を行います。
- 2 **menu** ボタンを押し [現在地変更] を選択して決定 します。
- 3 マップポインターを変更したい位置に移動して決定 します。

ナビゲーション

検索ページから目的地を検索してナビゲーションが可能です。

また、衛星受信モードをデモモードに設定すると
目的地までのシミュレーションを行うこともできます。



ナビゲーションを行う

- ① **[目的地検索]** から目的地を検索します。
検索方法については、66ページからをご覧ください。
- ② 地図画面に地点が表示されたら **[出発]** を選択して決定  するとナビゲーションが開始されます。

ナビゲーションを停止する

- ① ナビゲーション実行中に **[目的地検索]** 画面を開きます。
- ② **[ナビゲーション中止]** を選択して決定  すると、ナビゲーションが終了します。






シミュレーションを行う

- ① 前ページ「現在地を変更する」の「①～④」の操作を行って、衛星受信モードを **[デモモード]** に設定します。
- ② シミュレーションを行う目的地を選択します。
検索方法については、66ページからをご覧ください。
- ③ 地図画面に地点が表示されたら **[出発]** を選択して決定  します。
- ④ 確認画面が表示されたら **[はい]** を選択して決定  すると、シミュレーションが開始されます。


現在地登録

クリックスティック操作で簡単に現在地をポイントとして登録できます。

現在地をポイント登録する

- 1 クリックスティックを長押し  してポイント登録画面を表示します。
- 2 登録する内容を確認します。
 >>そのまま登録する場合は「」へ
 >>内容を変更する場合は「」へ
- 3 変更(編集)する項目をクリックスティックで選択  して、決定  します。
 ■[ポイント名]や[メモ]を変更する場合の文字入力方法は、143ページをご覧ください。

【シンボル】


ポイントのシンボルを選択します
決定  で変更します

【メモ】

登録した日時が表示されます
メモは編集が可能です
文字入力方法は、143ページ

【地図】

ポイントを地図上で確認します

	005
メモ	2011-12-19 14:21:55
位置	N 35°51'40.73" E 139°31'33.71"
高度	32 m
地図	OK

【ポイント名】

ポイント名を変更します
文字入力方法は、143ページ

【位置】



位置情報が表示されます
変更する場合は数字を入力します

【高度】

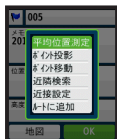
GPS高度が表示されます
変更する場合は数字を入力します

【OK】

ポイント登録を確定します

- 4  ボタンを押してオプションメニュー表示後、オプションメニューを選択します。
 オプションメニューの詳細については次ページ「ポイント記録画面のオプションメニュー」をご覧ください。
- 5 [OK] を選択して決定  するとポイントが登録されます。

ポイント登録画面のオプションメニュー



【平均位置測定】

位置情報を複数回測位し、その平均値を計算することにより精度の高い位置情報が登録できます。平均位置測定の方法については、49ページをご覧ください。

【ポイント投影】

登録したポイントを基に、方角と距離を入力して新たなポイントを作成します。

【ポイント移動】

登録するポイントを地図ページから選択した異なる位置に移動できます。back ボタンで編集画面へ戻ります。

【近隣検索】

登録ポイント周辺の検索を行います。検索方法については、66ページからをご覧ください。

【近接アラート】

登録するポイントを近接ポイントとして設定します。近接ポイントの設定方法については、32ページをご覧ください。

【ルートに追加】

ポイントをルートに追加します。ルートの作成・編集方法については、37ページからをご覧ください。

各ページの利用方法

メインメニューから、様々なページ(機能)が利用できます。
良く使うページをショートカットに登録する事により、素早いアクセスが可能になります。

メインメニュー表示方法

電源を投入する

menu ボタンを2回押す

back ボタンを数回押す

どのページで操作を行っても
メインメニューが表示されます

電源投入後、最初に表示
されます



メインメニューとショートカットに
登録されているページが順に
表示されます

【メインメニュー】

各種機能ページ一覧

以下のページはメインメニューページまたはショートカットからご利用頂けます。

(※)高度ページ/サイトナビページ/ワイヤレス通信ページは、eTrex 30xJ のみ利用できます。



地図
17ページ



目的地検索
66ページ



コンパス
20ページ



ポイント登録
11ページ



トリップコンピューター
23ページ



設定
94ページ



ジオキャッシュ
33ページ



ポイントマネージャー
29ページ



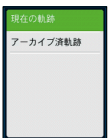
フォトビューアー
61ページ



ルート作成
37ページ



プロフィール
51ページ



軌跡管理
43ページ



実行ルート
48ページ



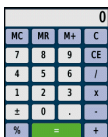
カレンダー
54ページ



面積計算
52ページ



太陽と月
55ページ



計算機
53ページ



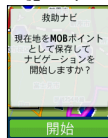
狩猟と約
56ページ



アラーム
57ページ



ストップウォッチ
58ページ



救助ナビ
36ページ



平均位置測定
49ページ



近接アラート
41ページ



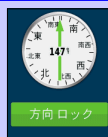
衛星情報
59ページ



アドベンチャー
62ページ



高度グラフ
25ページ



サイトナビ
50ページ



ワイヤレス通信
47ページ



VIRB
65ページ

高度/サイトナビ
/ワイヤレス通信
/VIRBページは
eTrex30xJのみ
表示可能です。
eTrex20xJでは
利用できません。

表示項目選択

メインメニューや目的地検索ページはカスタマイズする事により、表示順や不要なメニューを非表示にすることが可能です。

表示順序を入れ替える(移動・挿入・削除)

① **menu** を2回押してメインメニューを表示します
または メインメニューから [目的地検索] を選択して決定 します

② **menu** → [表示項目選択] →

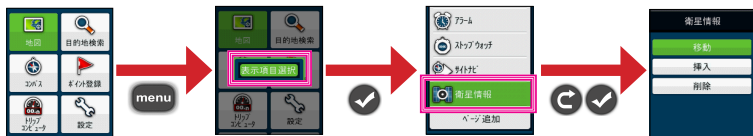
③ 入れ替えを行う項目を選択 →

④ 入れ替え内容を選択 →

■ [移動] : 選択した項目を / を使用して移動します。

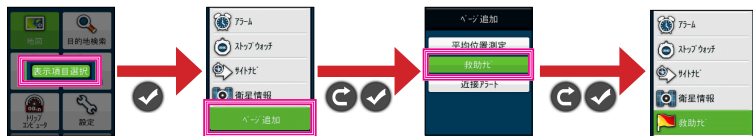
[挿入] : 選択した項目の上段に項目を追加します。
項目を削除している場合のみ表示されます。

[削除] : 選択した項目をリストから削除(非表示)します。
一度削除した項目は、表示項目を追加(リスト最下部の「ページ追加」)することで再度表示できます。操作方法は次ページをご覧ください。



表示項目(ページ)を追加する

- 1 前ページ「①～②」の操作を行います
- 2 [ページ追加] →
 - [ページ追加]は、表示されていないページがある場合に表示されます。
- 3 追加するページを選択 →
 - 削除されたページ(非表示状態のページ)が選択できます。



表示方法を変更する

- 1 前ページ「①～②」の操作を行います
- 2 **menu** → 表示方法を選択 →
 - [最少表示] : [設定] 以外の項目(ページ)が全て非表示になります。
[設定] がショートカットに移動している場合は、全て表示されません。
 - [最多表示] : ショートカットに移動している項目(ページ)以外が全て表示されます。
 - [規定値セット] : ショートカットを含む全ての項目(ページ)が表示されます。

地図

メインメニューまたはショートカットから「地図」を選択します。
地図ページでは現在地の確認や地点登録、距離の計測などを行うことができます。

【現在地画面】




- 地図を確認(スクロール・ズームイン/アウト)
- 現在地を確認
- 現在地を変更
- 任意の地点をポイント登録
- 任意の地点へナビゲーション
- 距離計測
- 地図設定を変更
- 地図設定を初期化
- データ項目変更

- 1 地図表示方法：地図の表示方法(ノースアップ/トラックアップ/自動車モード)と方向を変更する場合は、100ページをご覧ください。
- 2 地図の縮尺：地図の縮尺
縮尺を変更する場合は、次ページをご覧ください。
- 3 現在地アイコン ▲：現在地
現在地を変更する場合は、次ページをご覧ください。


【スクロール画面】



- 4 ポイント：登録済みのポイント
ポイント等の表示設定については、101ページをご覧ください。
- 5 ルート：ルート(ナビゲーション中のみ表示)
- 6 軌跡：移動した行程(軌跡表示設定 102ページ参照)
- 7 地点詳細：マップポインターが指す位置の名称または緯度経度/現在地からの距離と方角
- 8 マップポインター ：選択している位置(クリックスティックを倒して表示)

地図をスクロールする

C クリックスティックを倒すと、その方向にマップポインターが移動し、地図の端からは地図がスクロールします。

■地図スクロール中はマップポインター  が表示されます。

地図の縮尺を変更する




 /  で地図の縮尺を変更します。

■変更可能縮尺

800km・500km・300km・200km・120km・80km・50km・30km・20km・12km・8km・5km・3km・2km・1.2km・800m・500m・300m・200m・120m・80m・50m・30m・20m・12m・8m・5m

現在地を変更する(地図上で選択)

■現在地を変更する場合には、衛星受信モードを [デモモード] に設定する必要があります。変更方法は、95ページをご覧ください。

変更したい地点へマップポインターを移動 →  → [出発] → 
→ [現在地変更] → 

選択した地点までの
シミュレーションを
行いますか？

はい

いいえ

現在地変更



マップポインターで選択した場所へナビゲーションする



ナビゲーションを行いたい位置にポインターを合わせて  → [出発] → 

■表示されたマップポインターがスクロールを行っている位置です。

マップポインターで選択した場所をポイントとして登録する

マップポインター
詳細ページ

ポイント登録を行いたい位置にポインターを合わせて

 → menu → [ポイント保存] → 

■自動的に名前が振り分けられ「OK」を選択すると登録されます。
ポイント名やその他の情報を変更するには、29ページをご覧ください。

地図の設定を変更する

地図ページで **menu** → [地図設定] →

■ 地図設定の変更内容詳細は、100ページをご覧ください。

地図の設定を初期化する

地図ページで **menu** → [規定値セット] →

■ 変更した地図設定を初期(工場出荷)状態に戻します。



地図ページ
オプションメニュー



距離計測画面

距離計測機能を利用する

計測を開始したい地点にマップポインターを合わせます

menu → [距離計測] →

マップポインターを動かした位置の合計距離が画面右下に表示されます

ボタンを押すとその区間の距離が地図上に表示されます

■ 現在地からの計測を行う場合には、始めにマップポインターを移動させずに上記の操作を行います。

■ 計測を完了する場合、**back** ボタンを押すか、**menu** → [計測停止] → の操作で終了します。

データ項目を変更する

データ項目が表示されている場合にのみ行えます

地図ページで **menu** → [データ項目変更] → →

変更したい項目を選択 → → 表示項目を選択 →

■ データ項目の表示方法は、100ページをご覧ください。

■ データ項目については、132ページをご覧ください。

■ データ項目変更を終了する場合には、**back** ボタンを押してください。



コンパス

メインメニューまたはショートカットから「コンパス」を選択します。

【通常画面】



コンパスページは、ナビゲーション中は常に目的地の方向・方位・ナビゲーション情報を表示します。ポインターの矢印が真上を表示している場合には、目的地に向かって真直ぐ進んでいることとなります。

eTrex20xJには、電子コンパス機能が装備されていないため、立ち止まった状態で体の向きを変えた場合、正しい方位を示しません。

- 方位を確認
- 目的地や転換点までの方位を確認
- データ項目を変更
- 利用に応じたダッシュボードに変更
- 方位基準設定を変更
- コンパスの設定を初期化

【ナビゲーション中】



① データ項目：トリップ情報をデータ項目別に表示します。データ項目については132ページ、データ項目を変更する場合は次ページをご覧ください。また、データ項目部全体のスタイルを変更することができます。(次ページ「データ項目をダッシュボードに変更する」参照)

② コンパスリング：現在地における方角を表示します。eTrex20xJは、GPS機能を利用して方位を示すため、立ち止まって向きを変えた場合、正しい方位を示すことができません。

③ 方位ポインター：ナビゲーション中に、目的地または転換地点までの方向を矢印で指し示します。矢印は、[方位] または [コース] から選択できます。設定方法は、108ページをご覧ください。



ダッシュボード
変更時
(ストップウォッチ)

データ項目を変更する

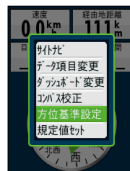
- コンパスページで **menu** → [データ項目変更] → ✓
 → 変更する項目を選択 → ✓ → データ項目選択 → ✓
 ■変更を終了する場合は **back** ボタンを押して終了します。
 データ項目については、132ページをご覧ください。

データ項目をダッシュボードに変更する

- コンパスページで **menu** → [ダッシュボード変更] → ✓ →
 ダッシュボードを選択 → ✓
 ■ダッシュボードは、本機の用途に合わせたデータ項目が表示されます。

サイトナビ機能を利用する(eTrex30xJのみ)

- コンパスページで **menu** → [サイトナビ] → ✓
 ■サイトナビ機能は設定した方向へのナビゲーションを行う機能です。そのため、目的地や終点の設定はありません。サイトナビの詳細な操作方法は 50ページをご覧ください。



コンパスページ
オプションメニュー

コンパスの設定を変更する

- コンパスページで **menu** → [方位基準設定] → ✓
 ■方位基準設定については、108ページをご覧ください。

コンパスの設定を初期化する

- コンパスページで **menu** → [規定値セツ] → ✓
 ■変更したコンパス設定を初期(工場出荷)状態に戻します。

コンパスを校正する(eTrex30xJのみ)

- 1 コンパスページで **menu** → [コンパス校正] → ✓
- 2 [開始] → ✓
- 3 画面上に表示される回転方向と同様に本機を回す
- 4 [校正完了] の場合 → [継続] → ✓
[校正失敗] の場合 → [OK] → ✓ (2からやり直し)
- 5 回転方向を変えながら「3～5」の操作を2回行う
- 6 校正が完了したら[OK] → ✓



トリップコンピューター

メインメニューまたはショートカットから「トリップコンピューター」を選択します。

トリップコンピューターページでは行程に関するデータを種類別に確認できます。表示項目は変更することができ、用途に応じて画面上部のデザインを変更する事が可能であり、それぞれをダッシュボードと呼びます。ダッシュボードで選択して表示できる項目は、100ページでご確認ください。また、トリップデータはご利用開始時にリセットして頂くことで利用開始時からの正確な情報を取得できます。



- トリップ情報を確認
- データ項目を変更
- データ項目表示方法を変更
- 利用に応じたダッシュボードに変更
- トリップデータを削除(リセット)
- トリップコンピューターの設定を初期化

- 1 **ダッシュボード**：ご利用方法によってダッシュボードを変更できます。ダッシュボードを変更する場合は次ページの「**ダッシュボードを変更する**」をご覧ください。
- 2 **データ項目**：トリップ情報をデータ項目別に確認できます。6項目表示と2項目表示で切替が可能です。また、データ項目の変更も可能です。次ページ「**データ項目を変更する**」をご覧ください。

トリップデータをリセットする

トリップコンピューターページで **menu** → [リセット] → → [トリップデータ消去] → → [OK] →

- リセットする項目を選択して個別にリセットすることも可能です。
- リセットしたデータは復活することができませんので十分に注意して行ってください。

ダッシュボードを変更する

トリップコンピューターページで **menu** → [ダッシュボード変更] → →
ダッシュボード選択 →

■ダッシュボードはご利用になる用途に応じた項目を画面上部に表示できます。

データ項目の表示数を切り替える

トリップコンピューターページで **menu** → [2項目表示] または [6項目表示]
→

■データ項目は、6項目と2項目で切替えが可能です。

データ項目を変更する

トリップコンピューターページで **menu** → [データ項目変更] → → 変更する項目を選択
→ → データ項目選択 →

■変更を終了するには **back** ボタンを押します。データ項目については、132ページをご覧ください。



トリップコンピューターの設定を初期化する

トリップコンピューターページで **menu** → [規定値セット] →

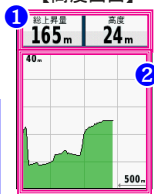
■変更したトリップコンピューター設定を初期(工場出荷)状態に戻します。



高度グラフ(eTrex30xJのみ対応)

メインメニューまたはショートカットから「高度」を選択します。

【高度画面】

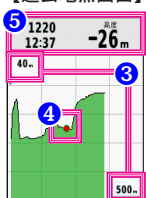


高度ページでは、軌跡記録時に取得した高度または気圧情報をグラフで確認できます。また、過去地点の高度/気圧や日時などが確認できます。データ項目を変更したりグラフの縮尺(ズーム倍率)の変更なども行えるので、設定に応じて、より見やすいページに変更できます。高度/気圧データは軌跡データとして記録されるので、リセットする際は軌跡データのリセットが必要です。

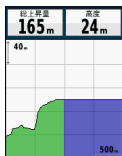
- 保存軌跡の高度/気圧情報をグラフで確認
- 過去の地点の高度/気圧を確認
- 高度/気圧情報をリセット(軌跡削除)
- グラフの縮尺(ズーム倍率)を変更
- 高度ページのデータ項目を変更
- 高度グラフまたは気圧グラフ(プロットタイプ)変更
- 高度を校正する
- 高度ページの設定(変更)を初期化

各ページの
利用方法

【過去地点画面】



- 1 データ項目：トリップ情報をデータ項目別に表示します。
データ項目については132ページ、データ項目を変更する場合は27ページをご覧ください。
- 2 グラフ：「高度」または「気圧」をグラフで表示します。グラフから過去の地点情報も確認できます。次ページ「過去地点を表示する」をご覧ください。
- 3 ズーム倍率：チャートのズーム倍率を表示します。ズーム倍率を変更する場合は次ページ「ズーム倍率を変更する」をご覧ください。
- 4 過去地点：◀ / ▶ で過去地点を表す赤いドットが表示されます。
- 5 過去地点詳細：過去地点を表示すると、その地点の日時や高度または気圧の情報を表示します。過去10,000ポイントまで確認できます。



ナビゲーション中の高度ページ

青色の高度グラフが表示されます

■ 地図の高度情報を基にした予測高度が青色のグラフで表示されます。グラフ中の青い範囲は、地図データが持っている高度情報を基にした高低差を表します。

※ ボタンで、ナビゲーション中のルート of 予測高度情報を確認できます。

ズーム倍率を変更する

高度ページで → [ズーム倍率] →

→ クリックスティック / 操作 または / ボタンを押す

高度ページで直接 / 操作でも変更可能

- / で左上に表示される垂直距離軸/垂直気圧軸を変更
1200m・1000m・600m・400m・280m・200m・120m・80m・60m・40m・20m
- / ボタンで右下に表示される水平時間軸/水平距離軸を変更
25km・15km・10km・5km・4km・3km・1.5km・1000m・500m・250m・100m
12時間・9時間・6時間・4時間・3時間・2時間・60分・30分・15分・10分・5分

※ズーム倍率変更画面では、過去地点の移動はできません。過去地点を移動する場合には、 ボタンを押してズーム倍率変更を終了します。



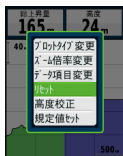
ズーム倍率
変更画面

過去地点を表示する

高度ページで / 操作して、赤いドットを移動

■ / 操作で過去の地点に赤いドットをあわせ高度または気圧を確認できます。
画面上部には、高度/気圧を記録した日時と数値が表示されます。

※ / 操作は、ズーム倍率変更画面に変更されるので、過去地点の変更を続行する場合は、 ボタンでズーム倍率変更画面を終了してください。



高度/気圧データをリセットする

高度ページで **menu** → [リセット] → → [現在の軌跡消去] →

- 高度/気圧データは軌跡データに含まれているため、軌跡を削除しなければ高度/気圧データを削除できません。また削除したデータは復活することができませんのでご注意ください。

オプションメニュー

データ項目を変更する

高度ページで **menu** → [データ項目変更] → → 変更する項目を選択 → →

データ項目選択 →

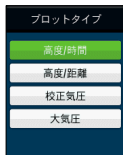
- 変更を終了する場合は **back** ボタンで終了します。データ項目については 132 ページをご覧ください。



高度の設定(変更)を初期化する

高度ページ画面で **menu** → [規定値セット] →

- 変更した高度設定を初期(工場出荷)状態に戻します。



プロットタイプを変更する

高度ページで **menu** → [プロットタイプ変更] →
→ プロットタイプを選択 →

■プロットタイプは、高度グラフに表示するグラフの内容を変更します。

「高度/時間」：時間による高度の変化を表示

「高度/距離」：距離による高度の変化を表示

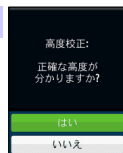
「校正気圧」：高度校正時に入力した気圧の数値を基に気圧変化を表示

「大気圧」：現在の気圧を基に気圧変化を表示

プロットタイプ選択

高度を校正する

- 1 高度ページで **menu** → [高度校正] →
- 2 [正確な高度がわかりますか？]
わかる場合 → [はい] → → 高度の入力 → 終了
わからない場合 → [いいえ] → → ③へ
※気圧の校正を行いたい場合には [いいえ] を選択します。
- 3 [正確な基準気圧がわかりますか？]
わかる場合 → [はい] → → 気圧の入力 → 終了
わからない場合 → [いいえ] → → ④へ
- 4 [現在のGPS高度を利用しますか？]
[はい] →



高度
校正画面

ポイントマネージャー

メインメニューまたはショートカットから「ポイントマネージャー」を選択します。
ポイントマネージャーページでは、登録済みのポイントを一覧で確認できます。

【ポイント一覧】

007 (28- 11-11)	6m	北西
キャンプ場	15m	北西
インフォメーション	15m	南
駐車場 (24- 11-11)	19m	東
005 (16- 11-11)	26m	北西

- 登録済みのポイントの詳細情報を確認
- 地図上で位置を確認
- 目的地としてナビゲーションを開始
- 登録済みのポイントを編集(名前・シンボル・メモ・高度・緯度経度等)
- 登録済みのポイントを消去(一括・個別)
- 平均位置を測定
- ポイントを移動
- 選択したポイントから近い施設情報を検索
- 近接アラートに設定
- ルートに追加
- 現在地に位置を変更

検索方法を変更する

ポイント一覧画面で **menu** → [名前検索] または [近隣検索] を選択 →

- [名前検索] を選択した場合はポイントの名称を入力します。
文字入力方法は、143ページをご覧ください。
- [近隣検索] を選択した場合は、以下から選択します。
 - [検索履歴] : 最近検索した場所の中から近隣のポイントを選択
 - [ポイント] : 近隣検索の基準点をあらかじめ登録済みのポイントで指定
 - [現在地周辺] : 現在地周辺のポイント(初期設定)
 - [地図上で選択] : 地図上で近隣検索の基準点を指定

登録済みポイントの表示順を変更する

ポイント一覧画面で **menu** → [並べ替え] → → [近隣順] / [名前順] →

■ [近隣順]：現在地から近い順にポイントを表示します。

[名前順]：数字→アルファベット→ひらがな/カタカナ→漢字のアイウエオ順に並び替えます。

また、名前順を選択すると同時に名前検索が表示されます。

名前検索を表示しない場合は、**back** ボタンを押してください。

007
メモ
2011-11-24 11:42:17
位置
N 35°51'41.04" E 139°31'33.22"
高度
23..
地図 出発

ポイントの詳細情報を確認する

ポイント一覧から詳細情報を確認するポイントを選択 →

■ 詳細を確認したいポイントが見つからない場合は検索方法を変更します。

前ページ「検索方法を変更する」をご覧ください。

■ 内容を編集する場合、地図上で確認する場合やナビゲーションを開始する場合には、下記「ポイントの登録内容を変更する」をご覧ください。

ポイント詳細画面

ポイントの登録内容を変更する

一覧から変更(編集)するポイントを選択 → → 変更する項目を選択 →

■ 変更する項目の選択は、クリックスティックを使います。

【シンボル】

地図上に表示する記号を選択

【高度】

高度が表示されます
変更する場合は数字を入力します
高度は、現在地を登録したポイントのみ自動で表示されます。

【地図】

ポイントを地図上に表示します
[出発]を選択するとナビゲーションを開始します

【ポイント詳細画面】

【ポイント名】

ポイント名を変更します
文字入力方法は、143ページ

【メモ】

メモを編集します
文字入力方法は、143ページ

【位置】

位置情報が表示されます
変更する場合は数字を入力します

【出発】

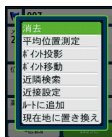
ナビゲーションを開始します

ポイントを全て消去する

ポイント一覧から **menu** → [全て消去] → → [はい] →

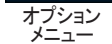
■ポイントを個別に消去する場合は下記をご覧ください。

ポイントを個別に消去する



ポイント詳細画面で **menu** → [消去] → → [はい] →

■ポイント詳細画面は、ポイント一覧からポイントを選択して を押すと表示されます。
平均位置を測定する



ポイント詳細画面で **menu** → [平均位置測定] →

■ポイント詳細画面は、ポイント一覧から ボタンを押すと表示されます。

■平均位置測定の方法については、49ページをご覧ください。

ポイントを投影する

①一覧から投影するポイントを選択 → **menu** → [ポイント投影] →

②方角を入力 → [完了] →

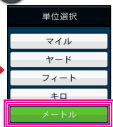
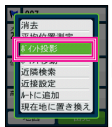
③距離単位を選択 →

④距離を入力 → [完了] →

⑤内容を確認して [保存] →



※登録するポイントを編集する場合には [保存と編集] を選択します。

■ポイント詳細画面は、ポイント一覧から ボタンを押すと表示されます。



ポイントを移動する

選択したポイントを別の位置に移動します


ポイント詳細画面で **menu** → [ポイント移動] →  → 移動する位置にカーソルを移動 → 

■移動を終了する場合には **back** ボタンを押すとポイント詳細画面に戻ります。

ポイント周辺を検索する



選択したポイント周辺の施設情報を検索します

ポイント詳細画面で **menu** → [近隣検索] →  → 施設情報を検索

■ポイント詳細ページは、ポイント一覧から  ボタンを押すと表示されます。

■施設情報検索方法については、66ページからをご覧ください。


近接アラートに設定する

ポイント詳細画面で **menu** → [近接アラート] →  → 距離を入力 → [OK] → 

■近接アラートの詳細は、41ページをご覧ください。

現在地に位置を変更

選択したポイントの位置情報を現在地に変更します

ポイント詳細画面で **menu** → [現在地に置き換え] → 

ルートに追加する

選択したポイントをルートに追加します

ポイント詳細画面で **menu** → [ルートに追加] →  → 追加するルートを選択 → 

■ルートの作成・編集に関する詳細は、37ページをご覧ください。

ジオキャッシング

メインメニューまたはショートカットから「ジオキャッシング」を選択します。

ジオキャッシングデータを「www.geocaching.com」または「www.opencaching.com」からダウンロードしている場合にご利用頂けます。上記サイトは、英語表示のサイトとなります。初めて利用する際にはアカウントが必要です。両サイトのご利用に關しまして、Garmin社および当社では、一切サポート致しません、ご自身の責任においてご利用ください。

【ジオキャッシング一覧】

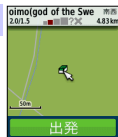
	Snake Island	東			
1.5/1.5	●	●	●	?	×
	2.06km				
	Bottle Marsh	北東			
1.0/1.0	●	●	●	?	×
	3.31km				
	Nanbata-zyou Pa	東			
1.0/1.0	●	●	●	?	×
	3.64km				
	oimo/god of the	南西			
2.0/1.5	●	●	●	?	×
	4.83km				
	Sluice of brick #	東			
1.0/1.0	●	●	●	?	×
	5.38km				

- ジオキャッシングの探索を開始
- ジオキャッシングの探索を中止
- ジオキャッシングを検索
- ジオキャッシングの情報を確認
- 発見数を確認
- ジオキャッシング探索中のメニュー

ジオキャッシングの探索を開始する

ジオキャッシング一覧ページでジオキャッシング情報を選択 → → [出発]
→

- 探索を中止する場合には、次ページをご覧ください。
- 地図ページのオプションメニューについては次ページをご覧ください。



目的地検索からジオキャッシングの探索を開始する

ショートカットまたはメインメニューから → → を選択 →
→ ジオキャッシング情報を選択 → → [出発] →

- 探索を中止する場合には、次ページをご覧ください。
- 地図ページのオプションメニューについては次ページをご覧ください。



オプション
メニュー

ジオキャッシュを検索する

ジオキャッシュ一覧ページで **menu** → 検索方法を選択 →

■ポイント詳細画面は、ポイント一覧から **menu** ボタンを押すと表示されます。

名前検索

■名前を入力して検索します。文字入力方法は、143ページをご覧ください。

近隣検索

■場所を指定して、その近隣の登録済ジオキャッシュ情報を一覧で表示します。

絞り込み検索

■検索するジオキャッシュの条件を指定して絞り込み検索を行います。あらかじめ条件を指定して保存ができます。112ページをご覧ください。

発見済を表示

■発見済みのジオキャッシュ情報が一覧で表示されます。

ジオキャッシュ設定

■ジオキャッシュの設定を行います。設定方法については、112ページをご覧ください。



ジオキャッシュの探索を中止する

ショートカットまたはメインメニューから → → [ナビゲーション中止]

→

■通常のナビゲーション停止と同様です。

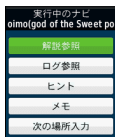
ジオキャッシュ情報を確認する

ジオキャッシュ一覧ページでジオキャッシュ情報を選択 → → **menu** →

[詳細] →

■[出発]を選択して ボタンを押すとナビゲーションが開始されます。





ジオキャッシュ探索中メニュー

ジオキャッシュ探索開始後にメインメニューから  を選択 → 

■ジオキャッシュ探索中のみ表示される画面です。

探索中画面

解説参照

■選択したジオキャッシュの詳細情報が表示されます。

ログ参照

■ダウンロードしたジオキャッシュにログ情報がある場合、ログが表示されます。

ヒント

■ヒントが表示されます。
「www.geocaching.com」にてプレミアムメンバー(有料)登録をしないと表示されません。

メモ

■[発見][未発見][修繕必要][不可(存在せず)]から選択します。[修繕必要]は発見済み、
[発見不可・存在せず]は未発見に分類されます。

次の場所入力

■入力した座標(緯度経度)地点へのナビゲーションを開始します。

他を検索

■未発見のジオキャッシュが表示されます。探索したいジオキャッシュを選択してください。

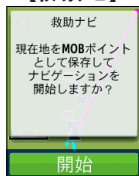
発見済を表示

■発見済みのジオキャッシュが表示されます。

救助ナビ

ショートカットまたはメインメニューから「救助ナビ」を選択します。

【救助ナビ】






現在地点を登録すると同時に、その場所へ戻るためのナビゲーションを即座に開始する機能です。

この機能は、航行中の船舶からクルーが落水した場合のレスキュー等に使用します。

■ 救助ナビを開始

救助ナビを開始する

メインメニューまたはショートカットから  →  → [開始] → 

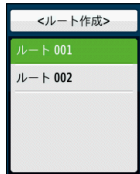
- 救助ナビを開始すると、自動でその地点がMOBポイントとして登録され、その場所へのナビゲーションが始まります。救助ナビを終了する場合には、目的地検索から [ナビゲーション中止] を選択すると終了します。
- 地図画面での表示がわかりづらい場合には、コンパスページを表示してコンパスリング内の矢印でMOBポイントを確認できます。

ルート作成

ショートカットまたはメインメニューから「ルート作成」を選択します。






ルートを作成すると、そこに登録したポイントを順番に通過するナビゲーションが可能です。

【ルート一覧画面】



- 新規ルートを作成
- ルートを編集(名前変更・経由地の入れ替え・逆ルート等)
- 地図上で確認
- ルートの高度を確認
- ナビゲーションを開始
- ルートを消去(個別・一括)

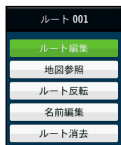
新しいルートを作成する

- ① [<ルート作成>] を選択して決定  します。
 - ② [開始ポイント選択] を選択して決定  します。
 - ③ 検索ページが表示されたら、開始地点を検索します。
地図上に地点が表示されたら [使用] を選択して決定  します。
検索方法については、66ページからご覧ください。
 - ④ 経由地を追加する場合には、[<次ポイント選択>] を選択して決定  します。
「③」の検索操作を行います。
 - ⑤  で作成を終了します。経由地の順序の入れ替えや削除は次ページをご覧ください。
- 次ページの画像を参考に操作を行ってください。



作成中ルートを編集する

ルート作成中の画面から編集する経由地を選択 → → 編集する内容を選択
 ■編集(確認)内容については下記をご覧ください。



地図参照

■地図上でのルートを確認します。

上方向へ

■経由する順番がひとつ上の経由地と入れ替わります。

下方向へ

■経由する順番がひとつ下の経由地と入れ替わります。

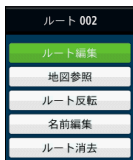
【経由地編集画面】

挿入

■選択したポイントの前に経由地を追加します。

削除

■経由地を削除します。



ルートを編集(確認)する

ルート一覧ページから編集(確認)するルートを選択 → →
編集(確認)する内容を選択

■編集(確認)内容については下記をご覧ください。

【ルート編集画面】

ルート編集



■経由地の入れ替えや削除を行います。編集を行う経由地を選択すると編集内容が選択できます。前ページ「作成中ルートを編集する」をご覧ください。

名前編集



■ルート名称を編集します。文字入力方法は、143ページをご覧ください。

ルート反転

■作成したルートとは逆の順番でルート探索を行い、自動で保存します。

ルート消去

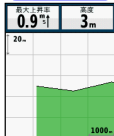
■選択したルートを一件消去します。全て消去する場合には、次ページをご覧ください。

地図参照



■地図画面にルートを表示します。[出発]を選択して決定 すると、ナビゲーションを開始します。

高度グラフ

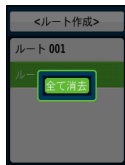


■作成したルートの高度変化を表示します。(デジタル標高データが収録された地図がインストールされている場合のみ) 高度ページの操作方法については、25ページをご覧ください。

ルートを全て消去する

ルート一覧画面から **menu** → [全て消去] → → [はい] →

- 消去したポイントは復活できませんので十分に注意して行ってください。
- 個別で消去する場合には、前ページをご覧ください。



ルートを地図上で確認する

ルート編集ページより行います。詳しくは、前ページをご覧ください。

ルートの高度を確認する

ルート編集ページよりルートの高度変化が確認できます。詳しくは、前ページをご覧ください。



200本までのルート作成が可能です。また、ルート探索方法が「直行」の場合は250ポイント(経由地)まで、「時間優先」や「距離優先」などの道路に沿った案内の場合は50ポイント(経由地)までの位置情報が1本のルートに登録可能です。「時間優先」や「距離優先」を選択している場合、50ポイント以上の位置情報を登録するとルートが探索されません。

近接アラート

メインメニューまたはショートカットから「近接アラート」を選択します。

近接アラートは、登録ポイントに設定された半径範囲に接近した際、アラームが鳴るように設定できます。

【近接アラート画面】



- 近接ポイントを設定
- 近接ポイントの編集・削除
- 近接ポイントを全て消去
- 設定を解除
- 距離単位の変更
- アラーム音の設定

近接ポイントを作成する

近接アラートページから [近接ポイント作成] → → 検索ページからポイント選択 → [使用] → → 通知する範囲を入力 → [OK] →

- 文字入力方法は、143ページをご覧ください。
- 施設情報(ポイント)の検索方法については、66ページからをご覧ください。
- アラームを鳴らす範囲を入力する際の距離単位は、入力画面上部に記載されています。単位を変更する場合には、次ページの「近接アラートの設定をする」をご覧ください。





近接ポイントを編集・消去する

近接アラートページから編集するポイントを選択 → → 編集内容選択
→

[距離設定]：半径範囲の変更を行います。
文字入力方法は、143ページをご覧ください。

[地図参照]：近接ポイントを地図上に表示します。

[消去]：近接ポイントを一件消去します。

近接ポイントを全て消去する

近接アラートページから **menu** → オプションメニューから [全て消去] → →
確認メッセージ表示後 [はい] を選択 →

近接アラートの設定をする

近接アラートページから **menu** → オプションメニューから変更内容を選択 →



全アラート無効/有効

設定した全ての近接アラートの無効/有効を切り替えます。設定が有効の場合には、[全アラート無効]と表示されます。

全て消去

登録した近接ポイントを全て消去します。

単位設定

半径範囲を入力する際の距離単位を変更します。

アラート音設定

近接アラートのアラーム音の設定ページが表示されます。

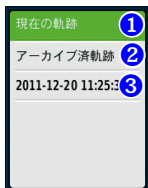
設定の詳細は 99ページをご覧ください。

軌跡管理

ショートカットまたはメインメニューから「軌跡管理」を選択します。

軌跡とは移動した行程で記録した位置や時間のデータです。
軌跡管理ページでは、軌跡の「保存」「地図ページへの表示/非表示」などが行えます。
軌跡の記録方法の設定に関しては、102ページをご覧ください。

【軌跡管理画面】



- 現在の軌跡の管理
[軌跡保存] [選択保存] [地図参照] [高度グラフ] [カラー選択]
[現在の軌跡消去]
- アーカイブ済軌跡の管理
[地図参照] [高度グラフ] [名前編集] [消去] [保存済へ登録]
- 保存済軌跡の管理
[地図参照] [高度グラフ] [地図上に表示] [カラー選択] [名前編集]
[反転してコピー] [消去] [アーカイブ済へ登録]
- 軌跡を使用したナビゲーション(トラックバック)
- 軌跡を消去する(一括・個別)

- 1 現在の軌跡：現在取得中である軌跡の管理を行います。
トラックバック機能を利用すると、現在の軌跡を逆に辿った始点へのナビゲーションも可能です。
- 2 アーカイブ済軌跡：アーカイブされた保存済み軌跡の管理を行います。
アーカイブ済軌跡に登録した軌跡は、目的地検索や地図ページ上には表示されません。表示させたい場合には、保存済軌跡への登録を行ってください。
- 3 保存済軌跡：保存された軌跡の管理を行います。
保存済軌跡の名称は変更が可能です。名称変更をしない場合は、保存した「西暦-月-日-時間」で登録されます。

現在の軌跡を管理する



軌跡管理ページから[現在の軌跡]を選択 → ✓

軌跡保存 現在の軌跡を保存済軌跡として登録します。

[軌跡保存] → ✓ → 名前を入力 → [OK] → ✓ → [はい]または[いいえ] → ✓

■名前を入力せず保存した場合は、保存した「西暦-月-日-時間」で登録されます。

選択保存 現在の軌跡の範囲を選択して保存済軌跡として登録します。

[選択保存] → ✓ → 開始地点を選択 → ✓ → 終了地点を選択 → ✓ → 名前を入力 →

[OK] → ✓

地図参照 現在の軌跡を地図上に表示します。

[地図参照] → ✓

■[トラックバック]を選択して ✓ を押すと、現在の軌跡の始点へのナビゲーションを行います。

高度グラフ 現在の軌跡の高度を確認します。

[高度グラフ] → ✓

■高度ページの操作方法は、25ページをご覧ください。

カラー選択 地図上に表示される現在の軌跡の色を変更します。


[カラー選択] → ✓ → 色を選択 → ✓

現在の軌跡消去 現在の軌跡を消去します。

[現在の軌跡消去] → ✓ → [はい] → ✓

2011-12-20 11:25:31 自動
地図参照
高度グラフ
地図上に表示
カラー選択
名前編集

保存済の軌跡を管理する


軌跡管理ページから保存済の軌跡を選択 → 

地図参照 保存済みの軌跡を地図上に表示します。

[地図参照] → 

■ [出発] を選択して  を押すと保存済軌跡を使ったナビゲーションを実行します。

高度グラフ 保存済み軌跡の高度を確認します。

[高度グラフ] → 

■ 高度ページの操作方法は、25ページをご覧ください。

地図上に表示 保存済軌跡を地図ページに表示するかどうかの切り替えを行います。

[地図上に表示] または [地図上に表示しない] → 

カラー選択 地図上に表示される保存済み軌跡の色を変更します。


[カラー選択] →  → 色を選択 → 

名前編集 選択した保存済軌跡の名称を変更します。

[名前編集] →  → 名前を入力 → [OK] → 

■ 文字入力方法は、143ページをご覧ください。

アーカイブ済へ登録 選択した保存済軌跡をアーカイブ済軌跡として登録します。

[アーカイブ済へ登録] → 


反転してコピー 選択した保存済み軌跡を逆のルートで保存します。

[反転してコピー] →  名前を入力 → [OK] → 

消去 選択した保存済み軌跡を消去します。



[消去] →  → [はい] → 

全ての保存済み軌跡を消去する


軌跡管理ページから **menu** → オプションメニューから [全保存軌跡消去] →  → 確認メッセージ表示後 [はい] を選択 → 

■アーカイブ済軌跡や現在の軌跡は消去されません。

アーカイブ済の軌跡を管理する

軌跡管理ページから [アーカイブ済軌跡] を選択 →  → 管理する軌跡を選択 → 

地図参照 アーカイブ済み軌跡を地図上に表示します。

[地図参照] → 



■アーカイブ済の軌跡から、ナビゲーションはできません。ナビゲーションを行う場合には [保存済へ登録] をしてください。

高度グラフ アーカイブ済みの軌跡の高度を確認します。

[高度グラフ] → 

■高度ページの操作方法は、25ページをご覧ください。

名前編集 選択したアーカイブ済軌跡の名称を変更します。


[名前編集] →  → 名前を入力 → [OK] → 

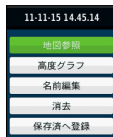
■文字入力方法は、143ページをご覧ください。

消去 選択したアーカイブ済軌跡を消去します。

[消去] →  → [はい] → 

保存済へ登録 選択したアーカイブ済軌跡を保存済軌跡として登録します。

[保存済へ登録] → 



ワイヤレス通信 (eTrex30xJのみ対応)

メインメニューまたはショートカットから「ワイヤレス通信」を選択します。





【送受信画面】



ワイヤレス通信は無線機能付ガーミンGPS間で「ポイント」「ルート」「軌跡」等の情報(データ)をワイヤレスで共有できます。1度に送受信できる情報は、1データです。また、1対1での通信のみ利用可能です。データの送受信を行う際には、両者が操作を行う必要があります。



- 情報(データ)の送信
- 情報(データ)の受信

データをワイヤレス送信する

送受信画面から [送信] を選択 →  → 送信するデータの項目を選択 → データを選択 →  → [送信] → 
■ 送信が完了したら [完了] を選択して  を押すと終了します。



データをワイヤレス受信する

送受信画面から [受信] を選択 → 
■ 受信が完了したら [完了] を選択して  を押すと終了します。

実行ルート

メインメニューまたはショートカットから「実行ルート」を選択します。

【実行ルート画面】



ナビゲーション実行中のルートに関する詳細情報が確認できます。「実行ルート」は、経由地を含む直行ルート、道に沿った直行以外のルートそれぞれのナビゲーション中の中のみ利用できます。

- ナビゲーション中のルート情報の確認
- 次の経由地を変更

ナビゲーション中のルート確認(ルート探索方法「直行」)

実行ルートページを開くとナビゲーション中のルートを確認できます

- 旗マークは次の経由地を表します。

次の経由地を変更する場合には、変更する経由地を選択して → [出発] →

ナビゲーション中のルート確認(ルート探索方法「直行」以外)

実行ルートページを開くとナビゲーション中のルートを確認できます

- ルート探索可能な地図データ(日本詳細道路地図)や同様の海外地図データをご使用ください。
- それぞれの経由地点を選択し、 ボタンを押すと詳細画面が表示されます。

転換方法/転換地点

転換までの距離



転換方法/転換地点

データ項目

転換地点地図

平均位置測定

メインメニューまたはショートカットから「平均位置測定」を選択します。

登録地点で複数回の測定を行い、その測定値を平均して、誤差の少ない精度の高い位置情報を登録できます。※衛星受信状態の悪い場所では、精度が向上しない場合があります。

【測定中画面】

実行ボタンを押すと
ポイントとして
登録されます

① 003
精度計算中

② 33%

③ 推定精度 ④ 測定時間
00:24

保存

- 平均位置を測定してポイントを作成
- 登録済みポイントの平均位置を測定
- ポイントを全て削除

- ① **ポイント名**：ポイントの名称が表示されます。
- ② **パーセンテージ**：精度計算完了までをパーセンテージとバーで表します。
- ③ **推定精度**：現在の平均位置の緯度経度を表示します。
- ④ **測定時**：測定開始からの時間を表示します。
- ⑤ **測定数**：測定を行った回数を表示します。
- ⑥ **座標**：測定後(補正後)の座標を表示します。
- ⑦ **補正距離**：補正を行った距離を表示します。

平均位置を測定してポイントを作成する

平均位置測定ページから [<ポイント作成>] → → 測定完了後

<ポイント作成>

003 (13:59)	0m	北
004 (13:58)	0m	北
005 (13:58)	0m	北
002 (13:56)	4m	北西

登録済みポイントの平均位置を測定

平均位置測定ページから測定するポイントを選択 → → 測定完了後

【測定結果画面】

ポイントは更新
されました

004
測定数
⑤ 2

⑥ 座標 ⑦ 補正距離
0m

OK

サイトナビ (eTrex30xJのみ対応)

メインメニューまたはショートカットから「サイトナビ」を選択します。

【方向ロック画面】



サイトナビ機能を利用して、ポインターの矢印を目標(方向)にロックすると、ロックした目標(方向)へのナビゲーションが行われます。サイトナビは、ロックした方向へのナビゲーションですので、ポイントや都市などへのナビゲーションとは異なり、ロックした方向へのナビゲーションを行います。

サイトナビ機能は、コンパスページからでも行うことができます。(20ページ参照)

- 方向をロックしてナビゲーションを開始
- ロックした方向にポイントを投影

方向をロックしてナビゲーションを開始

方向ロック画面で方向を合わせる → → [ナビゲーション開始] を選択 →

- ナビゲーションが開始されると共に、コンパス画面が表示されます。
- コンパスが正確な方向を表示しない場合は、22ページのコンパス校正を行ってください。

ロックした方向にポイントを投影

- 1 方向ロック画面で方向を合わせて を押します。
- 2 [ポイント投影] を選択して を押します。
- 3 距離単位を選択して を押します。
- 4 距離を入力します。入力が完了したら [OK] を選択して を押します。
数字入力方法は、149ページをご覧ください。
- 5 [保存]または[保存と編集]を選択して を押します。

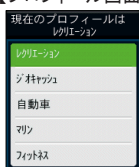
[保存と編集]を選択した場合は、ポイントを保存すると同時に、ポイントの情報が編集できます。編集内容の詳細は 30ページをご覧ください。



プロフィール

メインメニューまたはショートカットから「プロフィール」を選択します。

【プロフィール画面】



プロフィールを利用することで、用途に合わせた設定の組み合わせへ簡単に変更することができます。また、プロフィールを新規に作成することもでき、自分だけのオリジナルプロフィールを作成することもできます。

- プロフィールを変更
- プロフィールの作成・編集

プロフィールを変更する

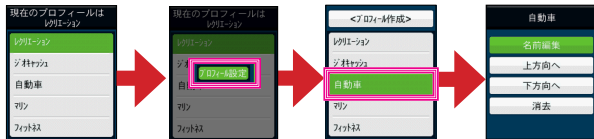
プロフィールページから設定するプロフィールを選択 →

- 「レクリエーション」「ジオキャッシング」「自動車」「マリン」「フィットネス」から選択できます。初期設定は「レクリエーション」です。
- オリジナルのプロフィールを作成する場合には、プロフィール作成を行ってください。(119ページ参照)

プロフィールの作成・編集を行う

プロフィールページから → [プロフィール設定] を選択 → →
プロフィール設定画面から作成または編集を行う

- プロフィール設定画面の操作方法は、119ページをご覧ください。



面積計算

メインメニューまたはショートカットから「面積計算」を選択します。



【面積計算画面】



本機を持ち計測したい範囲(エリア)の外周を歩くことにより、おおよその面積を計算します。面積の単位は6種類から選択可能です。面積の単位は計測後でも変更可能です。また、面積計算の結果を軌跡として保存できます。保存したデータは、軌跡ページで確認できます。

- 移動した範囲の面積を計算
- 面積計算を行った移動範囲を軌跡として保存
- 面積の単位を変更

移動した範囲の面積を計算

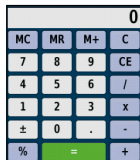
- ① 計算を開始する地点で [開始] を選択し 決定  します。
 - ② 計算を終了する地点で [計算] を選択し 決定  します。
 - ③ 計算された面積が表示されます。
- [軌跡保存] : 面積計算を行った行程を軌跡として保存します。
[単位設定] : 面積の表示単位を 6種類から選択できます。



計算機


メインメニューまたはショートカットから「計算機」を選択します。
計算機(電卓)機能が利用できます。

【計算機画面】



- 計算機(電卓)機能を利用
- 関数電卓に切り替え
- ラジアンと度を切り替え

計算機(電卓)機能を利用する

計算機ページからクリックスティックを使って数値を選択 → 

- 計算には上記の過程を繰り返して行います。

関数電卓に切り替える

計算機ページから  → [関数] → 

- 通常の計算機に戻す場合には、再び  ボタンを押して [標準] を選択して  ボタンを押します。



ラジアンと度を切り替える

計算機ページから  → [ラジアン] または [度] を選択 → 



カレンダー

メインメニューまたはショートカットから「カレンダー」を選択します。

カレンダー機能では、日付を確認するだけでなく、その日に登録したポイントや保存した軌跡やジオキャッシュ発見数などを確認できます。また、太陽と月の情報や狩猟と釣の情報も日付別に確認できます。

【カレンダー画面】



- カレンダーを確認
- 保存したポイント、軌跡、ジオキャッシュ発見数を確認
- 太陽と月の情報を表示
- 狩猟と釣の情報を表示

- 1 月・西暦：表示されているカレンダーの西暦と月を表示します。
- 2 現在の日付：現在の日付は、□に囲われ表示されます。
- 3 選択した日付：クリックスティックを使用すると過去の日付が選択できます。
- 4 日付の詳細：選択した日付の詳細（登録したポイント数等）が確認できます。

保存したポイント、軌跡、ジオキャッシュ発見数を確認する

日付を選択 →

- 保存したポイントや軌跡がある場合のみ表示されます。
- さらに、ポイントを選択するとポイントの詳細が表示されます。(11ページ参照)
軌跡を選択した場合には、地図上に軌跡が表示されます。



太陽と月/狩猟と釣の情報を確認する

日付を選択して **menu** → [太陽と月表示] または [狩猟と釣表示] を選択 →

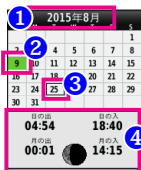
- 太陽と月の操作方法詳細は、次ページをご覧ください。
狩猟と釣の操作方法詳細は、56ページをご覧ください。
- オプションメニューから [現在日時を使用] を選択すると現在の日付に戻ります。

太陽と月

メインメニューまたはショートカットから「太陽と月」を選択します。

指定した地点・日付・時刻での、[日の出][日の入][月の出][月の入][月の位相][太陽と月の位置関係]が確認できます。

【太陽と月画面】

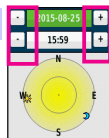


- 日付別に太陽と月情報を確認
- 太陽と月の位置関係を確認
- 確認する位置(場所)を変更

- ① 月・西暦：表示されているカレンダーの西暦と月を表示します。
- ② 選択した日付：クリックスティックを使用すると過去や未来の日付を選択できます。
- ③ 現在の日付：現在の日付は、□に囲われて表示されます。
- ④ 太陽と月情報：選択した日付の詳細（登録したポイント等）を確認できます。

太陽と月の位置関係を確認する

- 確認する日付を選択して **menu** → [天空図表示] →
- / で日付と時間を変更できます。



確認する位置(場所)を変更する

- 確認する日付を選択して **menu** → [新位置設定] → → 位置の設定方法を選択 →

- [検索履歴]：検索履歴から選択します。
- [ポイント]：登録済みのポイントから選択します。
- [現在地周辺]：表示している情報を現在地に変更する場合に選択します。
- [地図上で選択]：地図画面からポインターで選択します。



狩猟と釣

メインメニューまたはショートカットから「狩猟と釣」を選択します。

指定した地点・日付で、狩猟や釣に適した時間を確認できます。

【狩猟&釣画面】



- 日付別に狩猟と釣に適した時間を確認
- 確認する位置(場所)を変更

- 1 月・西暦：表示されているカレンダーの西暦と月を表示します。
- 2 選択した日付：クリックスティックを使用すると過去や未来の日付を選択できます。
- 3 現在の日付：現在の日付は、□に囲われて表示されます。
- 4 狩猟と釣情報：狩猟と釣に適した時間の情報が表示されます。

狩猟と釣に適した時間を確認する

確認する日付を選択すると表示されます

- クリックスティックで日付を変更できます。



確認する位置(場所)を変更する

確認する日付を選択して  → [新位置設定] →  → 位置の設定方法を選択 → 

- [検索履歴]：検索履歴から選択します。
- [ポイント]：登録済みのポイントから選択します。
- [現在地周辺]：表示している情報を現在地に変更する場合に選択します。
- [地図上で選択]：地図画面からポインターで選択します。

【オプションメニュー】



アラーム

メインメニューまたはショートカットから「アラーム」を選択します。

【アラーム画面】 設定した時刻にアラームが鳴るように設定できます。設定した時間に電源が入るようにすることも可能です。また、アラームが鳴った後のスヌーズ設定も可能です。スヌーズの間隔は10分間隔です。

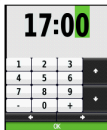


- アラームを設定
- スヌーズ機能を利用

アラームを鳴らす時刻を設定する

アラームページから時刻表示部を選択して → 時刻を入力 → [OK] →

- 時刻を入力するには、変更したい部分を で選択してクリックスティックで数字を選択した後に ボタンを押します。この操作を繰り返していきます。



アラームを有効(オン)にする

アラームページから「アラーム オン」を選択 → → アラームをセットして電源を切る場合 [はい] を選択 →

- アラームがオン(有効)になっている場合には、「アラーム オフ」と表示されます。アラームをオフ(無効)にする場合には、「アラーム オフ」を選択して を押します。

スヌーズ機能を利用する

アラームが鳴った際の画面から [スヌーズ] を選択 →

- スヌーズ機能は、アラームが鳴った後に設定できます。スヌーズの間隔は10分間隔です。

ストップウォッチ


メインメニューまたはショートカットから「ストップウォッチ」を選択します。


ストップウォッチ機能とラップタイム取得機能が利用できます。
ラップタイムはストップウォッチスタート後に「ラップ」を選択することで取得できます。

【ストップウォッチ画面】

- ストップウォッチの開始・停止
- 距離を基準にラップタイムを取得
- ストップウォッチをリセット



ストップウォッチを開始・停止する

ストップウォッチページから [開始] または [停止] を選択して 

- ストップウォッチを開始すると、[開始] 項目が [停止] に切り替わります。
ストップウォッチを停止する場合には [停止] を選択してください。
- ラップ機能を利用するには、ストップウォッチを開始後、[ラップ] 項目で決定 

距離を基準にラップタイムを自動で取得する

ストップウォッチページから  → [距離によるラップ] → 

- 距離を設定する場合には、もう一度  ボタンを押して [ラップ距離設定] を選択します。単位を選択して距離を入力します。
- ボタンによるラップに切り替える場合には、ストップウォッチ画面から  ボタンを押して [ボタンによるラップ] を選択してします。

ストップウォッチをリセットする

ストップウォッチ停止後 [リセット] を選択 → 

- [リセット] はストップウォッチを開始している間は表示されません。



00:00:00	
ラップ数 0	ラップ距離 0 _m
前回ラップ 00:00:00	ラップタイム 00:00:00
合計ラップ 00:00:00	平均ラップ 00:00:00
開始	リセット



00:04:93	
ラップ数 0	ラップ距離 0 _m
前回ラップ 00:00:00	ラップタイム 00:04:93
合計ラップ 00:00:00	平均ラップ 00:00:00
停止	ラップ

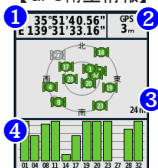
各ページの
利用方法

衛星情報

メインメニューまたはショートカットから「衛星情報」を選択します。

現在地の緯度経度、位置精度、衛星配置図、GPS高度、
捕捉しているGPS衛星番号と強度を確認できます。

【GPS衛星情報】



- GPSをデモモード(オフ)に設定
- 衛星配置図色の切り替え
- 衛星配置図表示の切り替え

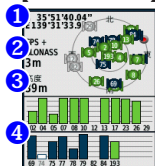
- ① 緯度経度：現在地の緯度と経度を表示します。
- ② 位置精度：位置精度の誤差を半径で表します。
- ③ 測位高度：GPSで測位している高度を表示します。
- ④ 信号強度：捕捉中の衛星番号とその信号強度を表します。

衛星配置図の色を切り替える

衛星情報ページから **menu** → [シングルカラー] または [マルチカラー] を選択 →



【GPS+GLONASS】



衛星配置図表示を切り替える

衛星情報ページから **menu** → [トラックアップ] または [ノースアップ] を選択 →



GPSをデモモード(オフ)にする

衛星情報ページから **menu** → 「デモモード」 →

■GPSをデモモードに設定すると、現在地の変更やナビゲーションのシミュレートが可能です。(10ページ参照)

■地図上から地点を変更する場合は、衛星情報画面から **menu** ボタンを押して「現在地変更」を選択します。地点を変更する位置にカーソルを合わせて決定 します。

■再度衛星を捕捉するには、衛星情報ページで **menu** ボタンを押して「衛星受信」を選択します。



GPSとGLONASSを使用する

メインメニューから (設定) → → (システム) → → 「衛星受信モード」 → → [GPS/GLONASS] →

■GPSについての詳細は、121ページをご覧ください。

■GLONASSについての詳細は、122ページをご覧ください。



フォトビューアー

メインメニューまたはショートカットから「フォトビューアー」を選択します。

PCから転送した内蔵メモリーやmicroSDカード(別売)内のJPEG形式画像データを表示します。

【フォト一覧】



- 画像データ(JPEG)を表示
- 画像の詳細情報を確認
- 画像の削除

画像データ(JPEG)を確認する

フォトビューアーページから画像を選択 →

- 表示された画像は、 ボタンで拡大/縮小できます。
- 画像拡大後はクリックスティックを使用してスクロール可能です。
- eTrex30xJでは、本機を傾げることで画像の縦横表示が可能です。



画像の詳細情報を確認する

フォトビューアーページから画像を選択 → →

→ [詳細情報] →

- 表示された詳細情報には、画像名などの詳細情報が表示されます。
- ジオタグ画像を表示している場合は、位置情報が表示され、決定 すると、その場所へナビゲーションを開始する事もできます。また、オプションメニューから [地図参照] を選択すると地図上で位置を確認できます。

画像を削除する

フォトビューアーページから画像を選択 → →

→ [消去] → → [はい] →



【全画面表示】



アドベンチャー

メインメニューまたはショートカットから「アドベンチャー」を選択します。

【アドベンチャー一覧】 アドベンチャーは、ベースキャンプ(BaseCamp)からデータを転送して頂く必要があります。他のユーザーがウェブ上に公開したアクティビティの軌跡を本機で表示し、コースや景色を共有することができます。



- アドベンチャーを開始
- アドベンチャーを検索
- アドベンチャー情報、詳細を確認
- アドベンチャーを評価

- 1 アイコン：アドベンチャーのアクティビティをアイコンで表示します。また実行したアドベンチャーのアイコンにはマークが付き、評価(入力した場合)が表示されます。
- 2 アドベンチャー名：アドベンチャーの名称、合計距離(作成者の移動距離)、時間(作成者の要した時間)が表示されます。



アドベンチャーを開始する

開始したいアドベンチャーを選択 → → [出発] →

- アドベンチャーを開始すると、開始したアドベンチャーが地図上にルートとして表示されますが、現在地からアドベンチャー開始地点までの案内やアドベンチャー開始地点からのルート案内は行われません。

アドベンチャーを検索する

アドベンチャー一覧ページで **menu** → 検索方法を選択 →

名前検索

■ 名前を入力して検索します。文字入力方法は、143 ページをご覧ください。

近隣検索

■ 場所を指定して、その近隣の登録済アドベンチャー情報を一覧で表示します。

アドベンチャーの詳細を確認する

詳細を確認したいアドベンチャーを選択して **menu** → [コンテンツ詳細]



■ コンテンツ確認では、アドベンチャーの軌跡/ポイント/フォトナビ(写真)の確認が可能です。ポイント、フォトナビ(写真)はデータがない場合は表示されません。軌跡/ポイント/フォトナビの各データは軌跡管理/ポイントマネージャー/フォトビューアページでも確認できます。



アドベンチャー情報を確認する

アドベンチャー情報を確認したいアドベンチャーを選択して → **menu**

[アドベンチャー情報] →

- アドベンチャー確認では、アドベンチャー名/解説/アドベンチャーの合計距離、時間、上昇量、下降量の確認が可能です。
- [開始]を選択すると、アドベンチャーを開始します。



アドベンチャーを消去する

消去したいアドベンチャーを選択して **menu** → [消去] → → [はい] →

ナビゲーションを再開する

menu → [ナビ再開] → ✓

■ ナビゲーションを再開します。ナビゲーションを停止した際に表示されます。

地図設定を変更する

menu → [地図設定] → ✓

■ 地図設定画面を表示します。地図設定の詳細は、100 ページをご覧ください。

初期化する

menu → [規定値セット] → ✓

■ 変更した地図設定を初期（工場出荷）状態に戻します。

アドベンチャーを終了する



アドベンチャー実行中、[メインメニュー] → [アドベンチャー] → ✓
→ [アドベンチャー停止] → ✓ → [アドベンチャー終了] → ✓



■ アドベンチャー終了時には、実行したアドベンチャーの評価とコメントの入力が可能です。
評価をする: アドベンチャーを5段階で評価します。
コメントを入力する: アドベンチャーにコメントを入力します。
文字入力方法は143ページをご覧ください。

 Garmin 社の提供するサービスは予告なく変更・終了する場合がございます。予めご了承ください。

VIRB (eTrex30xJ のみ対応)

メインメニューまたはショートカットから「VIRB」を選択します。

【VIRB画面】

ガーミン社製のアクションカメラVIRBをワイヤレスで遠隔操作することができます。



- VIRBと接続
- 録画の開始・停止
- 写真撮影

- 1 接続情報：eTrex30xJとVIRBの接続状況を表示します。写真撮影時には「撮影中」と表示され、録画中は録画時間を表示します。
- 2 録画状況：録画中は赤く点滅します。写真撮影中には、緑色に点灯します。
- 3 REC：録画の開始・停止が可能です。
- 4 写真撮影：写真を撮影します。

VIRBと接続する

VIRBページを開くと、自動的に接続可能なVIRBの検索を開始します

- 予め、VIRB本体のワイヤレス操作を有効に設定する必要があります。

他のアクションカメラを検索する

VIRB画面から **menu** → [スキャン] →

- 接続可能なVIRBの検索が開始されます。



撮影を開始する

REC または [写真撮影] を選択 →










- 録画中に同操作を行うと停止します。
- 録画中に [写真撮影] を選択すると写真を撮影できます。
- 撮影したデータはVIRBに保存され、eTrex30xJでの確認はできません。

目的地検索






検索機能を利用すれば、以下の項目で目的地の検索が可能です。

■ 検索項目 (初期)

 検索履歴	最近検索した施設や目的地として設定した地点が表示	P.68
 ポイント	自身で登録したポイントを検索	P.70
 フォトナビ	ジオタグ画像データを検索	P.72
 軌跡	移動した記録から検索	P.74
 ルート	保存したルートを検索	P.75
 座標	座標を入力して位置を検索	P.76
 日本住所 丁目	丁目レベルの日本国内住所を検索	P.82
 都市	地図に登録されている都市を検索	P.86
 日本高速	SA や PA などの日本高速道路施設情報を検索	P.88







■ データ格納時追加検索項目

本体またはmicroSDカードに格納したデータがある場合に表示されます。

 ジオキャッシュ	ジオキャッシュの位置情報を検索	P.33
 POI	カスタムPOIから検索	P.77
 アドベンチャー	アドベンチャーから検索	P.62

■ 地図データ格納時追加検索項目

CityNavigatorやTOPOなどの地図データを格納した場合に表示されます。

 全カテゴリ	すべての施設情報カテゴリから検索	P.78
 カテゴリ ^(※1)	ショッピングやガソリンスタンドなどの 各種カテゴリ	P.78
 日本住所 地番・号	地番号までの日本国内住所を検索	P.80
 電話番号	電話番号を入力して施設情報を検索	P.84
 海外住所 ^(※2)	格納した海外地図データ内の住所を検索	P.92
 交差点 ^(※2)	格納した海外地図データ内の交差点を検索	P.90

(※1) 表示されるカテゴリは、格納している地図によって異なります。

(※2) Garmin社製海外地図ソフトを格納している場合に表示されます。



Garmin 社製海外地図ソフトを格納した場合には、収録される地域（収録内容）によって、表示されるカテゴリや使用可能な検索項目が異なります。

履歴検索






最近検索した住所や施設などの位置情報を表示します。

《最近検索した場所を検索》

1 検索画面を表示

メインメニューまたはショートカットから

 (目的地検索) を選択 → 


■  ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。


2 「検索履歴」アイコンを選択



3 検索する情報を選択



位置情報を選択 → 

- 最近検索した場所が最大50件まで表示されます。
- オプションメニューを表示して、最近検索した場所を全て削除できます。
( へ)

4 地図上で位置を確認



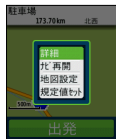
地図上に位置情報が表示されます

「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示に関する設定や位置情報の詳細を確認する場合は ( へ)

5 地図表示画面のオプションメニュー

menu → オプションメニュー選択 → ✓



【詳細】

- 位置情報の詳細を表示します。更にオプションメニューからポイントとして保存できます。

【規定値セット】

- 変更した地図設定を初期(工場出荷)状態に戻します。

【地図設定】

- 地図設定画面を表示します。地図設定の詳細は、100ページをご覧ください。

【ナビ再開】

- ナビゲーションを再開します。ナビゲーションを停止した後に表示されます。

6 最近検索した履歴を全て消去



③ の最近検索した履歴情報を全て消去します。

menu → 「履歴消去」 → ✓ → 「はい」 → ✓

ポイント検索



自身で登録したポイントを検索します。

《ポイントを検索》

1 検索画面を表示

メインメニューまたはショートカットから



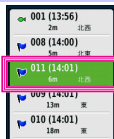
(目的地検索) を選択 →

- ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「ポイント」アイコンを選択



3 検索するポイント選択



ポイントを選択 → (**6**)

- ポイント名を入力して検索ができます。(**4**)
- ポイントを並べ替えて検索ができます。(**4**)
- ポイントを全て消去することができます。(**5**)

4 ポイント名を入力して検索 / ポイントを並べ替えて検索



→ 「名前検索」 → ポイント名入力 → 「OK」 →
ポイントを選択 → (**6**)

- 文字入力の詳細は、143ページをご覧ください。

→ 「並び替え」 → → 「近隣順」/「名前順」 → →
ポイントを選択 → (**6**)

- 「並び替え」の詳細は、30ページをご覧ください。

5 ポイントを全て消去



menu → 「全て消去」 → → 「はい」 →

- 削除したポイントは復旧することが出来ません。十分に注意して行ってください。

6 地図上で位置を確認



地図上に位置情報が表示されます

「出発」 → で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示に関する設定や位置情報の詳細を確認する場合は（ 7 ）へ）

7 地図表示画面のオプションメニュー

menu → オプションメニュー選択 →



【詳細】

- 位置情報の詳細を表示します。

【規定値セット】

- 変更した地図設定を初期（工場出荷）状態に戻します。

【地図設定】

- 地図設定画面を表示します。地図設定の詳細は、100ページをご覧ください。

【ナビ再開】

- ナビゲーションを再開します。ナビゲーション停止した後に表示されます。

フォトナビ検索



位置情報(ジオタグ)を含む画像を検索します。

「フォトナビ検索」

1 検索画面を表示

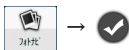
メインメニューまたはショートカットから



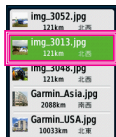
(目的地検索)を選択 →

- **menu** ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「フォトナビ」アイコンを選択



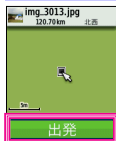
3 検索する情報を選択



目的地とする画像を選択 →

- 最近検索した場所が最大50件まで表示されます。

4 地図上で位置を確認



地図上に位置情報が表示されます

「出発」 → で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示に関する設定や位置情報の詳細を確認する場合は **5** へ。

5 地図表示画面のオプションメニュー

menu → オプションメニュー選択 → ✓



【詳細】



- 位置情報の詳細や画像を表示します。
- ポイントとして保存します。

menu → [ポイント保存] → ✓

【地図設定】

- 地図設定画面を表示します。
地図設定の詳細は100ページ
をご覧ください。

【規定値セット】

- 変更した地図設定を初期(工場
出荷)状態に戻します。

【ナビ再開】

- ナビゲーションを再開します。
ナビゲーション停止した後に
表示されます。



Photos検索(フォトナビ)機能をご利用頂くには、あらかじめ位置情報(ジオタグ)を含む画像をダウンロードして頂く必要があります。

本体とのデータ転送やPC接続に関するの詳細は 123ページからをご覧ください。



軌跡検索

移動した記録(軌跡)を検索します。

《軌跡を検索》

1 検索画面を表示

メインメニューまたはショートカットから

 (目的地検索) を選択 → 

- **menu** ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「軌跡」アイコンを選択





3 検索する情報を選択

軌跡を選択 →  (**5**) へ)

- 「現在の軌跡」を選択するとトラックバック機能をご利用頂けます。
- 軌跡を削除するには **4** をご覧ください。

4 軌跡を削除

軌跡を全て削除

menu → 「全保存軌跡消去」 →  → 「はい」 → 

5 地図上で軌跡を確認



地図上に軌跡が表示されます

「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 「現在の軌跡」を選択した場合には「トラックバック」と表示されます。トラックバック機能は、現在の軌跡の開始地点まで戻るナビゲーションを行います。
- 地図表示画面のオプションメニューについては、69ページの **5** をご覧ください。

ルート検索


作成・保存したルートを検索します。

《ルートを検索》

1 検索画面を表示

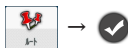
メインメニューまたはショートカットから



(目的地検索) を選択 → 

- **menu** ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「ルート」アイコンを選択



3 検索するルートを選択


ルートを選択 →  (**5** へ)

- ルートを全て削除するには **4** をご覧ください。

4 ルートを削除

ルートを全て削除

menu → 「全て消去」 → 

「はい」 → 

5 地図ページでルートを確認



地図上にルートが表示されます

「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示画面のオプションメニューについては、69ページの **5** をご覧ください。

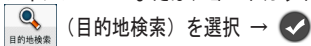
座標検索

座標(緯度経度)を指定して目的地を特定します。

《座標を入力して検索》

1 検索画面を表示

メインメニューまたはショートカットから



- **menu** ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「座標」アイコンを選択



3 座標を入力



座標(緯度経度)入力 →

- 「S/N」「W/E」の切替は  /  を選択して決定 します。
- 入力する桁を変更するには  /  で切替えます。

4 ナビゲーション開始



「OK」 →

- 座標を確定するとその場所へのナビゲーションが開始されます。



カスタムPOI 検索


カスタムPOIに収録されている位置情報を検索します。
事前にカスタムPOI情報をダウンロードして頂く必要があります。

《カスタム POI を検索》

1 検索画面を表示

メインメニューまたはショートカットから

 (目的地検索) を選択 → 


-  ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「POI」 アイコンを選択




3 検索する施設情報を選択


カテゴリーを選択 →  → 施設情報を選択 → 

- 格納しているカスタムPOIが1種類の場合には、カテゴリー表示はされずに施設情報が一覧で表示されます。
- 名前を入力して検索する場合は  ボタンを押してオプションメニューを開き「名前検索」を選択して名前入力検索を行います。

4 地図上で位置を確認

地図上に位置情報が表示されます

「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始



- 地図表示画面のオプションメニューについては 69ページ  をご覧ください。


カテゴリ別検索 (要別売地図ソフト)

カテゴリ別施設情報を含む別売 地図ソフトを転送(格納)すると、カテゴリ別の施設情報が検索できます。検索可能なカテゴリ情報は、転送した地図データによって異なります。

◀カテゴリから検索▶


1 検索画面を表示



メインメニューまたはショートカットから  (目的地検索) を選択 → 

-  ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。


2 検索したいカテゴリを選択



カテゴリを選択 → 

全てのカテゴリから検索する場合は  → 
(4)

3 サブカテゴリを選択

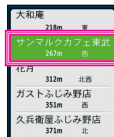
サブカテゴリを選択 → 

- カテゴリによってはサブカテゴリが表示されない場合があります。その場合には直接 4 画面で施設情報を選択してください。

4 施設情報を選択

施設情報を選択 →  (6)

- 名称を入力して検索する場合は 5 をご覧ください。



5 名称を入力して検索

menu → 「名前検索」 →  → 施設名入力※ → 「完了」 →  →
施設情報選択 →  ( へ)


※ ひらがな入力でのみ検索が可能です。

■ 文字入力方法は 143ページをご覧ください。

6 地図ページで位置を確認

地図上に位置が表示されます

「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始

■ 地図表示画面のオプションメニューについては、69ページの  を
ご覧ください。



海外版地図ソフトを格納している場合で地図上の現在地が日本の場合には、
あらかじめ現在地を地図ソフトのエリアへ変更して頂く必要があります。
現在地変更方法は、9ページをご覧ください。

日本住所検索 (地番・号) (要別売地図ソフト)

地番・号までの日本住所を検索します。



地図提供会社から提供されたデータに含まれていない住所は検索出来ません。


お住まいのご住所や、検索したい住所が収録されていない場合もあります。

《日本住所 (地番・号) までを検索》

1 検索画面を表示

メインメニューまたはショートカット

から  (目的地検索) を選択 → 

-  ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「日本住所 地番・号」アイコン



3 丁目までを選択


丁目までを選択

82ページ  ~  の操作を行います

4 番地を選択



地番を選択 → 

- 号の無い住所は  へ進んでください。



5 号を選択

号を選択 → 

- 枝番のある住所の場合は号-枝番と表示されます。
- 枝番のある住所を入力する場合は「-(ハイフン)」も入力してください。

6 地図上で位置を確認



地図上に位置情報が表示されます

「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示画面のオプションメニューについては 69ページ **5** をご覧ください。

住所検索に関する注意

- 丁目までの日本国内住所検索

検索結果に表示される場合、県庁所在地や市町村役場などの場所ではありません。検索した丁目のある大体の場所となります。

- 番地・号までの日本国内住所検索 (別売日本詳細地図が必要です)

日本詳細道路地図の地図データが転送(格納)されている必要があります。転送(格納)されている地図データの範囲内でのみ「地番・号」検索が可能です。転送(格納)されていないエリアに関しては、「地番・号」検索ができません。

- 海外住所検索 (別売の住所データを含むガーミン社製海外地図ソフトが必要です)

海外の住所データを含む、海外版地図ソフトのデータが転送(格納)されている必要があります。転送(格納)されている地図データの範囲内でのみ海外住所検索が可能です。転送(格納)されていないエリアに関しては、海外住所検索ができません。



PC 上の日本詳細道路地図上では、電話番号検索を行えません。GPS 上でのみ可能です。



日本住所検索(丁目)




丁目までの日本住所を検索します。

《日本住所(丁目)までを検索》

1 検索画面を表示

メインメニューまたはショートカットから  (目的地検索) を選択 → 


-  ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 『日本住所 丁目』アイコン選択




3 検索する地域を選択



地域を選択 → 


4 検索する都道府県を選択



都道府県を選択 → 

5 市区町村を選択



市区町村を選択 →  (**7**) へ)

- 市区町村選択以下の検索画面では

 → 「名前検索」 →  で、検索する名称を入力して素早く検索を行うことができます。(**6**) へ)

6 名前を入力して検索

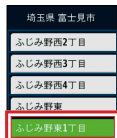


名称を入力 → [OK] → → 地域を選択 →

- 名前を入力して検索を行うには、登録されている情報どおりに文字を入力して頂く必要があります。漢字で登録されている地域は、漢字に変換して検索を行ってください。

- 文字入力方法は、143ページをご覧ください。

7 丁目(町名/地域名)を選択



丁目(町名/地域名)を選択 →

- 検索する丁目(町名/地域名)が表示されない場合は名前を入力して検索を行ってください。([6](#) へ)

8 地図上で位置を確認



地図上に位置情報が表示されます

「出発」 → で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示画面のオプションメニューについては 69ページ [5](#) をご覧ください。

電話番号検索



(要別売地図ソフト)







日本詳細道路地図の地図データが転送(格納)されている必要があります。

日本全国の施設情報を電話番号から検索可能です。

会社や事務所でない個人の電話番号は登録されていません。



日本全国の全施設の電話番号は登録されていません。


入力した電話番号から施設が検索されないこともあります。

-  入力した電話番号に該当する施設情報が見つからない場合は住所検索機能をご利用ください。
-  日本全国全ての施設の電話番号は登録されていません。会社や事務所でない個人の電話番号は登録されていません。
-  検索結果の住所は移転等によって変更されている可能性もあります。目的地に到着しても対象の施設を見つけない場合は移転(閉店)されている可能性がありますので、インターネットや直接お電話にてご確認ください。
-  お客様自身が登録した情報に電話番号を登録されても「電話番号」検索から検索することはできません。
-  検索結果の場所が、実際の場所から離れている場合があります。
-  PC上の日本詳細道路地図上では、電話番号検索を行えません。eTrex上でのみ可能です。

《電話番号で検索》

1 検索画面を表示


メインメニューまたはショートカットから  (目的地検索) を選択 → 

-  ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「電話番号」アイコンを選択




3 電話番号を入力


電話番号入力 → 「OK」 → 

- ハイフン(-)の入力はしなくても検索可能です。
- 数字入力方法は、149ページからをご覧ください。

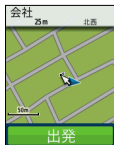
4 検索結果を選択

検索結果が表示されます
施設情報選択 → 

5 地図上で位置を確認

検索した場所の名称と現在地からの距離が表示されます
「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示画面のオプションメニューについては、69ページの **5** をご覧ください。



都市検索



日本国内と海外の都市を検索します。

《日本国内の都市を検索》

1 検索画面を表示

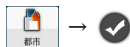
メインメニューまたはショートカットから



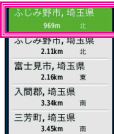
(目的地検索) を選択 →

- ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「都市」アイコンを選択



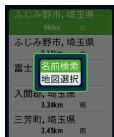
3 検索する都市を選択



都市を選択 → (**5** ^)

- 都市名を入力して検索する場合は **4** をご覧ください。

4 都市名を入力して検索



→ 「名前検索」 → → 都市名入力※ → 「OK」 → → 都市選択 → (**5** ^)

※ ひらがな入力でのみ検索が可能です。

- 文字入力の詳細は、143ページをご覧ください。


- 「地図選択」は複数の地図ソフトを格納している場合にのみ表示されます。使用する地図ソフトを選択します。

5 地図上で位置を確認



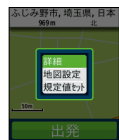
地図上に位置情報が表示されます

「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示に関する設定や位置情報の詳細を確認する場合は ()
- 表示される都市の場所は、県庁所在地や市区町村役場等の場所ではありません。検索した場所のある大体の位置を表示します。

6 地図表示画面のオプションメニュー

 → オプションメニュー選択 → 



【詳細】

- 位置情報の詳細を表示します。

【規定値セット】

- 変更した地図設定を初期化します。

【地図設定】

- 地図設定画面を表示します。
地図設定の詳細は、100ページからご覧ください。

【ナビ再開】

- ナビゲーションを再開します。
ナビゲーション停止した後に表示されます。



表示される都市の場所は、県庁所在地や市町村役場等の場所ではありません。検索した場所のある大体の位置を表示します。



海外の都市を検索する場合には、GPSをデモモードに変更して、現在地を検索する都市付近に設定して頂く必要があります。
現在地の変更方法は 9ページからご覧ください。

日本高速検索



高速自動車道の出入口、サービスエリア、パーキングエリアの位置情報を検索します。
海外の高速(有料)道路に関する施設情報は、海外版地図ソフトを転送しても検索できません。

◀日本高速道路情報を検索▶

1 検索画面を表示

メインメニューまたはショートカット

から (目的地検索) を選択 →

- ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「日本高速」アイコンを選択



3 検索する施設情報を選択



カテゴリーを選択 → → 施設情報を選択 → ()

- 現在地周辺の高速施設情報が表示されます。(初期設定)
- 現在地周辺以外から検索したい場合、施設情報が表示されない場合は検索方法を変更してください。()

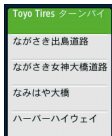
4 検索方法を変更



→ 「道路(出口)選択」 →

- オプションメニューの検索方法の詳細は をご覧ください。

5 検索方法の詳細



【道路(出口)選択】

- 検索する道路を選択して検索します。
オプションメニューから名前を入力して検索できます。
文字入力方法は143ページをご覧ください。

6 地図上で位置を確認



施設名と現在地からの距離が表示されます

「出発」 →  でナビゲーションを開始します

- 地図表示画面のオプションメニューについては 69ページ **5** をご覧ください。

交差点検索 (別売 海外地図ソフト)

海外の住所データを含む、ガーミン製海外地図ソフトの地図データが格納(転送)されている必要があります。地図上の現在地が日本の場合には、あらかじめ現在地を現地に変更して頂く必要があります。現在地変更方法は 9 ページをご覧ください。

◀ 海外の交差点を検索 ▶

1 検索画面を表示

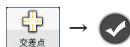
メインメニューまたはショートカットから



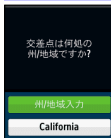
(目的地検索) を選択 →

- ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。

2 「交差点」アイコンを選択



3 確認する州 / 地域を選択



地域を選択 → ()

- 事前に現在地変更を行った州/地域が表示されます。
- 州/地域名を入力して検索する場合には、[州/地域入力] を選択して決定
- 格納している地図によっては、[国名入力] と表示される場合があります。

4 州 / 地域を入力して検索

文字を入力して地域を検索

州/地域入力 → 「OK」選択 → → 州/地域を選択 →

- 文字入力方法は 143 ページをご覧ください。



5 都市を検索

都市名を入力して検索

「都市名入力」→都市名を入力 → 「OK」 →  → 都市を選択 →



- 「現在の地域で探索」を選択する場合は **6** からをご覧ください。
- 文字入力方法は 143ページをご覧ください。



6 ストリート名 1・ストリート名 2 を検索


交差する道路(ストリート)を検索します

ストリート名入力 → 「完了」 →  → ストリートを選択 → 

- ストリート名 1 選択後、ストリート名 2 も同様に検索します。
- 文字入力方法は 143ページをご覧ください。



7 交差点を選択

検索したストリート名 1 とストリート名 2 が交わる交差点を選択します
交差点を選択 → 



8 地図上で位置を確認

地図上に位置情報が表示されます

「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示画面のオプションメニューについては 69ページ **5** をご覧ください。





海外住所検索 (別売 海外地図ソフト)


海外の住所データを含む、ガーミン製海外地図ソフトの地図データが格納(転送)されている必要があります。地図上の現在地が日本の場合には、あらかじめ現在地を現地に変更して頂く必要があります。現在地変更方法は9ページをご覧ください。

《海外住所を検索》

1 検索画面を表示

メインメニューまたはショートカットから

 (目的地検索) を選択 → 

■  ボタンを長押ししても目的地検索画面が表示されます。


2 「海外住所」アイコンを選択



3 確認する州 / 地域を選択



地域を選択 →  () へ)

- 事前に現在地変更を行った州/地域が表示されます。
- 州/地域名を入力して検索する場合には、[州/地域入力] を選択して決定 
- 格納している地図によっては、[国名入力] と表示される場合があります。

4 州 / 地域を入力して検索

州/地域を入力して検索



州/地域入力 → 「OK」 →  → 州/地域を選択 → 

■ 文字入力方法は143ページをご覧ください。



5 都市を検索

都市名を入力して検索

「都市名入力」→都市名を入力 → 「OK」 →  → 都市を選択 → 

- 「現在の地域で探索」を選択する場合は **6** からをご覧ください。
- 文字入力方法は 143ページをご覧ください。



6 ストリート名を検索

ストリート名を入力して検索します


ストリート名入力 → 「OK」 →  → ストリートを選択 → 

- 文字入力方法は 143ページをご覧ください。



7 番地を検索

番地を入力して検索します


番地入力 → 「OK」 → 

- 文字入力方法は 143ページをご覧ください。

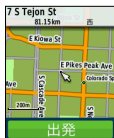


8 地図上で位置を確認

地図上に位置情報が表示されます

「出発」 →  で検索した場所へのナビゲーションを開始

- 地図表示画面のオプションメニューについては 69ページ **5** をご覧ください。



設定変更



メインメニューから「設定」を選択すると以下の項目に関する設定が可能です。

システム	「衛星受信モード」「MSAS/WAAS」「言語」「電池タイプ」「インターフェース」	P.95
ディスプレイ	「バックライト点灯」「節電」「表示モード」「スクリーンショット」	P.96
トーン	「キー音」「メッセージ音」「キー操作音」「転換点警告音」「近接アラート」	P.98
地図	「地図表示」「案内テキスト」「データ項目表示」「詳細設定」「地図情報」	P.100
軌跡	「軌跡ログ」「記録方法」「記録間隔」「自動保存」「色」	P.102
リセット	「TPデータ消去」「全ポイント消去」「現在の軌跡消去」 「軌跡とトリップデータを消去」「全設定リセット」	P.103
ショートカット	ショートカットの表示設定	P.104
ユニット	「距離/スピード」「高度(昇降速度)」「深度」「気温」「気圧 ^{※1} 」	P.105
時刻	「時間表示」「タイムゾーン」「サマータイム ^{※2} 」	P.106
位置フォーマット	「位置」「測地系」「スフェロイド」	P.107
方位基準	「移動方向」「方位基準」「コンパス表示」「電子コンパス ^{※1} 」「コンパス校正 ^{※1} 」	P.108
高度 ^{※1}	「自動校正」「大気圧モード」「気圧推移記録」「プロットタイプ」「高度校正」	P.110
ジオキャッシュ	「表示設定」「ジオキャッシュ発見数」「絞り込み設定」「Chirp™検索 ^{※1} 」 「Chirp™プログラム ^{※1} 」	P.112
ルート探索	「ルート探索方法」「車両選択」「マップマッチ」「次ポイント移行」「回避」	P.114
マリン	「マリンモード」「表示設定」「マリンアラーム設定」	P.116
ANTセンサー ^{※1}	「心拍計」「ケイデンスセンサー」「温度計」	P.117
プロフィール	プロフィールの編集と作成	P.119
その他	本体に関する情報（ソフトウェアバージョン・ユニットID等）	P.120

(※1) eTrex30xJのみ表示される設定項目です。eTrex20xJには表示されません。

(※2) タイムゾーンで選択した国によっては、表示されない場合があります。

システム設定

メインメニュー画面 → 「設定」 → 「システム」



「設定」



「システム」



システム設定画面

●衛星受信モードを変更する

【衛星受信モード】

[GPS] : GPSのみを受信します。

[GPS/GLONASS] : GPSとGLONASSの両方を受信します。

[デモモード] : 衛星受信無効。シミュレーションを行う場合に使用します。

●MSAS/WAASを受信する

【MSAS/WAAS】

静止衛星を利用した位置精度向上システム。

[オン] に設定すると補正信号を受信します。

●言語を変更する

【言語】

「English(英語)」または「日本語」から選択します。

●電池の種類を変更する

【電池タイプ】

使用する電池の種類を選択します。

※使用する電池と本設定 が異なる場合、電池残量表示に誤差が生じます。

[アルカリ] [リチウム] [ニッケル水素]

●データ出力フォーマットを変更

【インターフェース】

[Mass Storage] : PCとのデータ(ポイント・軌跡・ルート)交換用。

[Garmin] : PC接続時も衛星受信状態で使用可能な出力モード。

●システム設定を初期化する

menu

→ 「規定値セット」 →



変更した設定を工場出荷時の設定に戻します。

●バックライト点灯時間を設定する

【バックライト点灯】

- [常時オン] : 常時点灯している状態になります。
- [15秒] : 最終ボタン操作後から15秒間点灯します。
- [30秒] : 最終ボタン操作後から30秒間点灯します。
- [1分] : 最終ボタン操作後から1分間点灯します。
- [2分] : 最終ボタン操作後から2分間点灯します。

●節電モードを設定する

【節電】

電池の消耗を防ぐため、最終ボタン操作から【バックライト点灯】で設定した時間が経過すると画面が消えます。ボタン操作を行うと再び画面が表示されます。

●ディスプレイの配色を設定する

【表示モード】

ディスプレイの配色を14種類のパターンから選択します。

[表示モード] : 表示モードを変更できます。

昼間と夜間で画面の背景の色や、項目を選択した時の色を切り替えます。

[自動] : 自動で [昼間] と [夜間] の設定の切り替えを行います。
日の出・日の入の時刻に合わせて切り替わります。

[昼間] : [昼間] で設定した色調で24時間表示します。

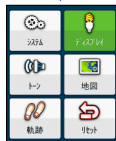
[夜間] : [夜間] で設定した色調で24時間表示します。

[昼間] : 表示モードが [昼間] の場合の色調を設定します。

[夜間] : 表示モードが [夜間] の場合の色調を設定します。



「設定」



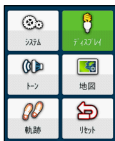
「ディスプレイ」



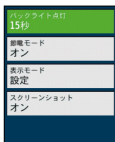
ディスプレイ
設定画面

ディスプレイ設定

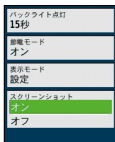
メインメニュー画面 → 「設定」 → 「ディスプレイ」



「ディスプレイ」



「ディスプレイ設定」



設定画面

●スクリーンショットを利用する

【スクリーンショット】

スクリーンキャプチャー機能を利用して、ディスプレイに表示している内容を画像として保存できます。

保存した画像は、PCと接続後、「Garmin」フォルダ内の「scrn」フォルダ内に格納されています。

PCとの接続方法は 123ページをご覧ください。

light ボタン(電源ボタン)を押すと画像を保存できます。

●ディスプレイ設定を初期化する

menu → 「規定値セット」 →

変更した設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

●音を出す/消す

【キー音】

- [オン] : 操作音やアラーム等、設定した全ての音が鳴ります。
- [オフ] : 全ての操作音やアラーム機能が無効(消音)になります。

●メッセージ音を設定する

【メッセージ音】

- メッセージ表示時の確認音が設定できます。
- [トーン1]~[トーン19] : お好みのメッセージ音が選択できます。
- [オフ] : 全てのメッセージ音が無効(消音)になります。

●ボタン操作音を設定する

【キー操作音】

- ボタンを押したときの操作音が設定ができます。
- [トーン1]~[トーン7] : お好みのボタン操作音が選択できます。
- [オフ] : 全てのボタン操作音が無効(消音)になります。

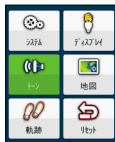
●転換点警告音を設定する

【転換点警告音】

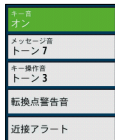
- 転換点に近づいた際に鳴る通知音の設定ができます。
- [トーン1]~[トーン19] または [オフ] から選択します。
- [初期転換点警告] : 転換点に近づいたときのお知らせ音。
- [最終転換点警告] : 転換点に到着したときのお知らせ音。



「設定」



「トーン」



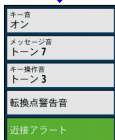
トーン設定画面

トーン設定

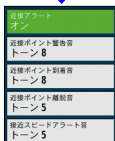
メインメニュー画面 → 「設定」 → 「トーン」



「トーン」



トーン設定画面



近接アラーム
設定画面

● 近接アラートを設定する

【近接アラート】

近接アラートに関する設定ができます。

【近接アラート】：設定した全ての近接アラームが鳴ります。

【オン】または【オフ】から選択します。

【近接ポイント警告音】：ポイントに到着した際の音を選択します。*

【近接ポイント接近音】：ポイントに近づいた際の音を選択します。*

【近接ポイント離脱音】：ポイントから離れる際の音を選択します。*

【スピードアラート音】：スピードアラートの警告音を選択します。*

(※)【トーン1】～【トーン19】または【オフ】から選択します。

【トーン1】～【トーン19】：お好みのアラーム音を選択できます。

【オフ】：全てのアラーム音が無効(消音)の状態。

● 音量設定を初期化する

menu → 「規定値セット」 →

変更した設定を工場出荷時の設定に戻します。

● 地図の表示方法を設定する

【地図表示】

地図画面の表示方法を変更できます。

[ノースアップ]： 地図画面上方が北になるように表示されます。

[トラックアップ]： 進行方向が地図画面上方になるように表示されますが、設定スケール以下では自動的にノースアップ表示になります。

[自動車モード]： 進行方向が地図画面上方になり、車両を中心として少し上空から見た図で表示されます。



「設定」



● ナビゲーション中の文字案内表示を設定する

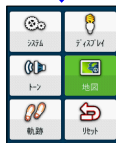
【案内テキスト】

地図ページ上部に表示される案内文字情報の設定を変更できます。

[表示しない]： 案内文字情報は表示されません。

[ナビ中のみ表示]： 案内文字情報がナビゲーション中のみ表示されます。

[常に表示]： 案内文字情報が常に表示されます。



「地図」



● 地図画面のデータ項目表示を設定する

【データ項目表示】

地図ページ上部にデータ項目 (トリップ情報) が表示できます。

[0]： データ項目が表示されません。

[1項目 (大)] [2項目 (小)] [4項目 (小)]： 選択した数のデータ項目が表示されます。

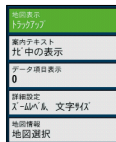
[ダッシュボード]： 選択した項目に応じて画面上部のデザインを変更します。

[レクリエーション] [自動車] [ストップウォッチ] [コンパス]

[ジオキャッシュ] [高度]*

[カスタム]： [ナビ中の表示] と [ナビ中以外の表示] とで表示するデータ項目数を自動で変更されるように設定します。

※ [高度] は、eTrex30xJのみ表示されます。



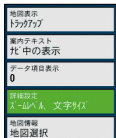
地図設定画面

地図設定

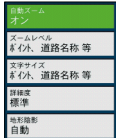
メインメニュー画面 → 「設定」 → 「地図」



「地図」



地図設定画面



詳細地図
設定画面

● 地図表示に関する詳細設定をする

【詳細設定】

【自動ズーム】：ナビゲーション時、曲がり角に近づくにつれ自動で縮尺を変更する機能です。(自動ズーム機能) **[オン]** **[オフ]** で切り替えます。

【ズームレベル】*：地図画面に表示される位置情報や道路等の情報を項目別に設定した縮尺以下から表示するよう設定します。

[オフ] **[自動]** [5m]～[800km] から選択します。

【文字サイズ】*：地図画面に表示される文字の大きさを項目別に設定します。

[なし] **[小]** **[中]** **[大]** から選択します。

【詳細度】：地図上に表示される情報量を変更できます。情報量が増えると地図描画に時間がかかったり、画面が見づらくなる場合もあります。

[最高] **[高]** **[標準]** **[低]** **[最低]** から選択します。

【地形陰影】：地図の陰影表示を設定します。

[可能な場合表示] **[表示しない]** **[自動]** から選択します。

(※) 設定項目

【位置情報】：地図情報に格納されている位置情報。

【ポイント】：ユーザーが登録したウェイポイント。

【道路名称】：国道や県道などの道路名称。

【ランドカバー】：地図情報に格納されている位置情報(駅や学校など)。

【コースタイム】：右方向・左方向へのコースの参考所要時間。

([文字サイズ]のみ選択可能) ※要 日本登山地図

● 地図情報を切り替える

【地図情報】

本体に格納(転送)されている地図情報が表示されます。

[有効] **[無効]** を切り替えて表示する地図を選択します。

● 地図設定を初期化する

menu → 「規定値セット」 →

● 軌跡ログを表示/非表示に設定する

【軌跡ログ】

[記録しない] : 軌跡を記録しません。

[記録して表示しない] : 軌跡を記録して地図上に表示しません。

[記録して表示する] : 軌跡を記録して地図上に表示します。

※空き容量の有るmicroSDカードを装置している場合は、そちらにも同時に記録されます。

● 軌跡の記録方法を設定する

【記録方法】

[距離] : 記録する間隔を距離で設定します。

[時間] : 記録する間隔を時間で設定します。

[自動] : 間隔を自動調整して記録します。※アルゴリズムは非公開です。

● 軌跡記録間隔を設定する

【記録間隔】

【記録方法】で選択した単位に合わせて記録間隔を設定します。

[距離] [時間] に設定している場合は数値の入力。

[自動] に設定している場合は [最高] [高] [標準] [低] [最低] から選択。

● 軌跡を自動で保存するタイミングを設定する

【自動保存】

現在の軌跡を自動で保存する際のタイミングを設定します。

[容量滿了時] [毎日] [週] から選択します。

● 軌跡の色を設定する

【色】

地図画面に表示される軌跡の色を設定できます。

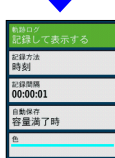
● 軌跡設定を初期化する



「設定」



「軌跡」



軌跡設定画面

リセット

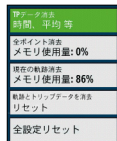
メインメニュー画面 → 「設定」 → 「リセット」



「設定」



「リセット」



リセット画面

●トリップデータを消去する

【TPデータ消去】

トリップコンピューターページに表示されるトリップデータを全て消去(リセット)します。確認画面表示後 [はい] を選択してください。

●全てのポイントを消去する

【全ポイント消去】

登録したポイントのメモリー使用量がパーセンテージで表示されます。登録した全てのポイントを消去するには、確認画面表示後 [はい] を選択します。

●現在の軌跡を消去する

【現在の軌跡消去】

記録された軌跡のメモリー使用量がパーセンテージで表示されます。軌跡を削除するには、確認画面表示後 [はい] を選択します。

●全ての設定を初期化する

【軌跡とトリップデータを消去】

現在の軌跡とトリップデータを一括で消去(リセット)します。確認画面表示後 [はい] を選択して下さい。

●全ての設定を初期化する

【全設定リセット】

変更した全ての設定を初期化(工場出荷状態)に戻します。



リセット(消去)したデータは復活させることができませんので十分に注意してください。

●ショートカットにページを追加する

ショートカットに表示するページを追加します。

[ページ追加] → → 追加するページ選択 →



●ページを移動する

ショートカットに表示されるページの順序を入れ替えます。

移動するページを選択 → → [移動] → → 移動先を選択 →



《その他の項目》

[挿入]：選択したページの前にページを追加します。

[削除]：選択したページをショートカットから削除します。



ショートカットに移動したページは、メインメニューには表示されませんので、ご自身でページの入れ替えを行ってください。
ページの詳細については、13ページからご覧ください。



「設定」



「ショートカット」



ショートカット
設定画面

ユニット設定

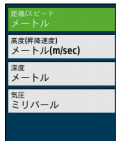
メインメニュー画面 → 「設定」 → 「ユニット」



「設定」



「ユニット」



ユニット設定画面

● 距離とスピードの単位を変更する

【距離/スピード】

距離とスピードの単位を設定します。

[海里(nm,kt,ft)] [海里(nm,kt,m)] [マイル/フィート] [メートル] [ヤード] から選択します。

● 高度と昇降速度の単位を変更する

【高度(昇降速度)】

高度と昇降速度の単位を設定します。

[フィート(ft/min)] [メートル(m/min)] [メートル(m/sec)] から選択します。

● 深度の単位を変更する

【深度】

深度の単位を設定します。

[フィート] [ファゾム] [メートル] から選択します。

● 温度の単位を変更する

【気温】

気温の単位を設定します。

[華氏] [摂氏] から選択します。

● 気圧の単位を変更する (eTrex30xJのみ)

【気圧】

気圧の単位を設定します。(eTrex30xJのみ)

[インチ(Hg)] [ミリメートル(Hg)] [ミリバール] [ヘクトパスカル] から選択します。

● ユニット設定を初期化する

menu → 「規定値セット」 →

変更した設定を工場出荷時の設定に戻します。

メインメニュー画面 → 「設定」 → 「時刻」

時刻設定

●時間の表示方法を変更する

【時間表示】

時間の表示方法を設定します。

[12時間] : 12時間制で表示します。時間の横にAM(午前)、PM(午後)と表示されます。

[24時間] : 24時間制で表示します。

●タイムゾーンを変更する

【タイムゾーン】

タイムゾーンを変更します。[自動] を選択した場合はGPSで得られた位置情報により自動的に設定されます。(初期設定)

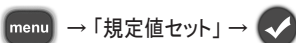
●サマータイムを設定する

【サマータイム】

【タイムゾーン】で [自動] 以外を設定している場合に表示されます。

サマータイムを時間が導入されている地域でご使用になる場合は、[はい] または [自動] を選択してください。[自動] は、選択したタイムゾーンによっては表示されません。

●時刻設定を初期化する



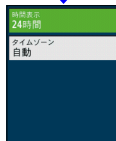
変更した設定を初期(工場出荷時)の設定に戻します。



「設定」



「時刻」



時間設定画面

設定

位置フォーマット設定

メインメニュー画面 → 「設定」 → 「位置フォーマット」



「設定」



「位置フォーマット」



位置フォーマット
設定画面

●位置フォーマットを変更する

【位置】

位置フォーマット(座標表示形式)を設定します。

日本における一般的な位置フォーマットは「[hddd' mm' ss.ss]」です。(初期設定)
変更する場合は40種類以上の位置フォーマットから選択可能です。

●測地系を変更する

【測地系】

測地系(地球上の緯度経度を表すための基準)を設定します。

初期設定は「[WGS 84(世界測地系)]」です。

変更する場合は100種類以上の測地系から選択可能です。

[None] [User] を選択した場合は、スフェロイド設定も可能です。

●スフェロイドを変更する

【スフェロイド】

スフェロイドは測地系同様に、地球上の位置を表すための基準です。

【測地系】設定を [None] または [User] を選択した場合に設定が可能です。

●位置フォーマット設定を初期化する

menu → 「規定値セット」 →

変更した設定を初期(工場出荷時)の設定に戻します。

●方位の表示方法を変更する

【移動方向】

方角の表示方法を設定します。

[文字方位][度][ミル]から選択します。

●方位基準を変更する

【方位基準】

北の定義を選択をします。

[真北]：北極点の方向を北とします。

[磁北]：磁石が指し示す地磁気の北方向を北とします。

[グリッド]：グリッド航法で北極圏を飛行する際に使用します。

[ユーザー]：方位を手動で設定する場合に選択します。[ユーザー]を選択後 [磁針偏差] 項目の入力が可能となります。

●コンパスポインターの表示方法を変更する

【コンパス表示】

コンパスページに表示されるコンパスポインターの表示方法を変更します。

[方位(大)]：進むべき方位を示す矢印(コンパスポインター)が大きく表示されます。

[方位(小)]：進むべき方位を示す矢印(コンパスポインター)が小さく表示されます。

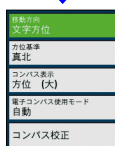
[コース]：ナビラインを利用する際に選択します。



「設定」



「方位基準」



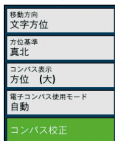
方位基準設定画面

方位基準設定

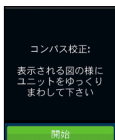
メインメニュー画面 → 「設定」 → 「方位基準」



「方位基準」



「方位基準設定画面」



コンパス校正画面

● 電子コンパスの切り替えタイミングを設定する (eTrex30xJのみ)

【電子コンパス】

方位を求める際に、GPS測位によるGPS方位を使うのか、電子コンパスによる磁気方位を使うのかを設定します。(eTrex30xJのみ)

[自動] : 電子コンパスとGPS方位の切替設定が可能です。

[電子コンパス復帰速度] : 復帰速度を入力します。

[復帰速度持続時間] : 復帰速度以下での移動が本設定の時間を経過した場合、GPS方位から電子コンパス方位に切り替わります。

[オフ] : 電子コンパスをオフにして、GPS方位を使用します。

● 正しい方位を表示する (eTrex30xJのみ)

【コンパス校正】

正確な方位を表示させるために、電子コンパス校正を行います。

校正方法は 22 ページをご覧ください。(eTrex30xJのみ)

● 方位基準設定を初期化する

menu → 「規定値セット」 →

変更した設定を初期(工場出荷時)の設定に戻します。

● 高度の自動校正を設定する

【自動校正】

高度を自動校正に設定すると、GPSにより求められた高度によって校正されます。
 [オン] [オフ] から選択します。※校正のタイミングは不定期

● 気圧モードを設定する

【大気圧モード】

気圧データの表示モード設定を行います。

[可変] : 気圧高度計により高度が算出されます。(移動時に推奨)

[固定] : GPS測位結果を基に高度が算出されます。(停滞時に推奨)

● 気圧記録方法を設定する

【気圧推移記録】

気圧データの記録方法を設定します。

[起動時に記録] : 電源オンの状態のときのみ高度が記録されます。

[常時記録] : 電源オフの状態でも15分毎の高度データを記録します。

※データ計測時、ディスプレイが一瞬光る事があります。

● 高度データの表示方法(プロットタイプ)を設定する

【プロットタイプ】

高度ページに表示されるプロットタイプを選択します。

[高度/時間] : 時間毎の高度変化を表示します。

[高度/距離] : 距離毎の高度変化を表示します。

[校正気圧] : 時間毎の校正気圧の変化を表示します。

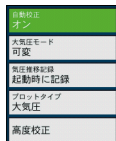
[大気圧] : 時間毎の大気圧の変化を表示します。



「設定」



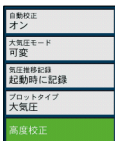
「高度」



高度設定画面



「高度」



高度設定画面



高度校正画面

●正しい高度を表示する

【高度校正】

正確な高度を表示させるために、気圧高度計の校正を行います。
校正方法は 28ページをご覧ください。

●高度の設定を初期化する

menu → 「規定値セット」 →

変更した設定を初期(工場出荷時)の設定に戻します。

メインメニュー画面 → 「設定」 → 「ジオキャッシング」

ジオキャッシング設定

● ジョキャッシングリストの表示方法を設定します

【表示設定】

ジオキャッシングリストの表示方法を設定します。

[リスト] : ジョキャッシング一覧の表示方法を [名前表示] または [コード表示] から選択します。

[スタイル] : ジョキャッシングの表示スタイルを選択します。

[自動] : Opencaching.com様式と従来のジオキャッシング様式のいずれかが、取得したデータ元を基準に自動で表示されます。

[OpenCaching.com] : OpenCaching.com様式で表示されます。

[Traditional] : 従来のジオキャッシング様式で表示されます。

● 発見したジオキャッシングの数を確認する

【ジオキャッシング発見数】

発見したジオキャッシング数が表示されます。選択をすると、ジオキャッシング数を変更することができます。文字入力方法は、143ページをご覧ください。

● 絞り込み検索の設定をします

【絞り込み設定】

絞り込み検索で素早く検索できるように、あらかじめ条件を選択して保存することができます。

[条件選択] : 新規の絞り込み条件を作成します。

[検索条件] : 既に保存された絞り込み条件が一覧で表示されます。選択すると検索条件の編集が行えます。

[条件編集] : 絞り込み条件を選択(変更)します。

[名前編集] : 検索条件名を編集します。文字入力方法は143ページをご覧ください。

[上/下 方向へ] : 複数作成している場合、並び替えが出来ます。

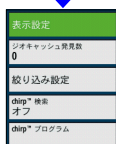
[消去] : 検索条件を一件消去します。



「設定」



「ジオキャッシング」



ジオキャッシング
設定画面

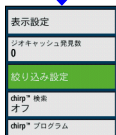
設定

ジオキャッシュ設定

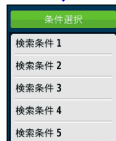
メインメニュー画面 → 「設定」 → 「ジオキャッシュ」



「ジオキャッシュ」



ジオキャッシュ
設定画面



「絞り込み設定」

● Chirp™検索をオンにする

【Chirp™検索】

【オン】に設定するとChirp™の検索が開始されます。

Chirp™情報を取得すると、【Chirp™プログラム】（下記参照）からChirp™の詳細が確認できます。

● 検索したChirp™情報を確認/編集する

【Chirp™プログラム】

近くのChirp™と通信が確立すると、取得したChirp™名が表示されます。

Chirp™オーナーの場合には詳細情報や位置情報の確認、Chirp™情報の編集などが可能となります。

【Chirp™の詳細情報】：取得したChirp™情報の詳細を確認します。

【ウェイポイント送信】：登録済みポイントの位置情報をChirp™に転送します。

【ジオキャッシュ送信】：登録済みジオキャッシュの位置情報をChirp™に転送します。

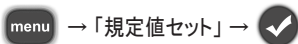
【名前編集】：Chirp™名を編集します。（日本語での入力は不可）

【メッセージ編集】：Chirp™情報を編集します。ヒントなどのコメントが入力可能です。

【消去】：Chirp™情報を消去します。

※Chirp™オーナーでない場合でも、Chirp™に登録されているユニットID下5桁を入力することでChirp™情報の編集が可能になります。

● ジオキャッシュの設定を初期化する



変更した設定を初期（工場出荷時）の設定に戻します。

● ルート探索方法を設定する

【ルート探索方法】

- [直行] : 目的地まで直行(直線)のルートを案内します。
- [時間優先] : 所要時間が少なくなるようなルートを探します。
- [距離優先] : 距離が短くなるようなルートを探します。
- [一般道優先] : 一般道を中心としたルートを探します。
- [有料道優先] : 有料道(高速道路)を中心としたルートを探します。
- [毎回選択] : 目的地設定時にその都度探索方法を選択します。

※ルート探索には、対応する地図(日本詳細道路地図や海外版地図ソフト)が必要です。

● 移動手段を選択する

【車両選択】

[車/バイク][徒歩][自転車]から、ご利用になる移動手段を選択します。
選択した移動手段によって探索されるルートが変わります。

● 位置情報を道路に合わせる(マップマッチ)

【マップマッチ】

[はい]を選択すると、地図上の至近道路上に現在地を位置づけます。

● 次ポイントへ移行(案内)する方法を選択する

【次ポイント移行】

直行ナビゲーション時、経路地について際に次ポイントへ移行する方法を選択します。

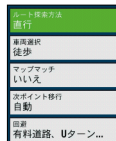
- [自動] : 自動的に次のポイントへ切り替えます。
- [手動] : 手動(利用者の指示)により、ポイント切り替えを行います。
- [距離] : 距離単位と半径を設定します。設定した半径内に入ると次のポイントへ切り替えます。



「設定」



「ルート探索」



ルート設定画面

設定

ルート探索設定

メインメニュー画面 → 「設定」 → 「ルート探索」



「ルート探索」

●回避したい道路を設定する

【回避】

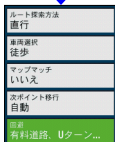
ルート探索時に回避したい道路や走行条件を設定します。

[Uターン] [有料道路] [幹線道路] [未舗装道路] [カーブール] の項目を選択して [回避] [回避しない] を選択します。

●ルートの設定を初期化する

menu → 「規定値セット」 →

変更した設定を初期(工場出荷時)の設定に戻します。



ルート設定画面



「回避設定」

● 海の表示色を変更する

【マリンモード】

地図上の海の部分に関する表示色を [オフ] [航海] [釣り] から選択します。

● 航海時の地図の設定をする

【表示設定】

[地点測深値]^{※1}：海上に視点測深値情報を表示します。[オン] [オフ] から選択。

[ライトセクター]^{※1}：灯台が灯りを照らす範囲を円で表示します。

[オン] [オフ] [自動] から選択。

[記号設定]^{※1}：選択した方法でBlue Chartの記号情報が表示されます。

[NOAA] [インターナショナル] から選択。

[セーフティシェーディング]^{※2}：方位を手動で設定する場合に選択します。

[自動] [手動] から選択。

● マリンアラームを設定する

【マリンアラーム設定】

[アンカー移動アラーム]：ドリフト距離の入力を行い、設定した距離を超えるとアラームが鳴ります。

[オフコース]：コース圏内距離の入力を行い、設定した距離以上離れるとアラームが鳴ります。

(※¹) マリン機能をご利用頂くためにはBlueChart(別売)を格納(転送)して頂く必要があります。

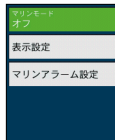
(※²) セーフティシェーディング機能は、BlueChart g2 (別売)または BlueChart g2 version (別売)を格納(転送)している場合のみ利用できます。



「設定」



「マリン」



マリン設定画面

ANTセンサー設定 eTrex30xJのみ メインメニュー画面→「設定」→「ANTセンサー」



「設定」



「ANTセンサー」



ANTセンサー
設定画面

●心拍計を接続する (eTrex30xJのみ)

【心拍計】

心拍計の接続設定を行います。検索中には[検索中]と表示され、検索終了後に接続が完了すると[接続]と表示されます。

[オン]: 心拍計を自動で検索します。

[オフ]: 心拍計の接続を行いません。

[スキャン]: 新しい(別の)心拍計を検索します。

心拍計の装着方法は心拍計に付属するマニュアルをご覧ください。

●スピードケイデンスセンサーを接続する (eTrex30xJのみ)

【ケイデンスセンサー】

スピードケイデンスセンサーの接続設定を行います。検索中には[検索中]と表示され、検索終了後、接続が完了すると[接続]と表示されます。

計測可能なのはケイデンス値のみとなり、スピード(速度)は衛星測位値で算出されます。

[オン]: スピードケイデンスセンサーを自動で検索します。

[オフ]: スピードケイデンスセンサーの接続を行いません。

[スキャン]: 新しい(別の)スピードケイデンスセンサーを検索します。

スピードケイデンスセンサーの装着方法はスピードケイデンスセンサーに付属する取付手順書をご覧ください。



スピードケイデンスセンサーを接続する場合には、スピードセンサーは対応していませんので、スポークマグネットを取り付けて頂く必要はありません。

● 温度計を接続する(eTrex30xJのみ)

【温度計】

温度計の接続設定を行います。

検索中には**[検索中]**と表示され、検索終了後、接続が完了すると**[接続]**と表示されます。

[オン]: 温度計を自動で検索します。

[オフ]: 温度計の接続を行いません。

[スキャン]: 新しい(別の)温度計を検索します。



心拍計やスピードケイデンスセンサー、温度計を接続する場合、これらに対応するガーミンGPSが複数近くにある環境で行わないでください。離れた場所で接続を行ってください。



心拍計やスピードケイデンスセンサー、温度計を使用しない時は、設定を**[オフ]**にしてください。[オン] 設定のままご利用頂くと電池の消耗が早くなりますのでご注意ください。



「設定」



「ANTセンサー」



ANTセンサー
設定画面

設定

プロフィール設定

メインメニュー画面 → 「設定」 → 「プロフィール」



「設定」



「プロフィール」



プロフィール
設定画面

●プロフィールを作成する

【プロフィール作成】

用途に合わせた設定(背景・表示方法など)をプロフィールとして保存することができます。

【プロフィール作成】を選択すると、現在使用している設定を新たなプロフィールとして保存します。

●プロフィールの表示順を変更する

一覧で表示されるプロフィールの順番を変更できます。

順序を変更したいプロフィールを選択します。

[上方向へ][下方向へ]から選択して順序を入れ替えます。

●プロフィール名を変更する

プロフィールの名称を変更します。

名称を変更したいプロフィールを選択します。

【名前編集】を選択するとプロフィールの名称を変更できます。

文字入力方法は、143ページをご覧ください。

●プロフィールを削除する

一覧からプロフィールを削除します。

削除したいプロフィールを選択します。

【消去】を選択するとプロフィールが消去されます。

メインメニュー画面 → 「設定」 → 「その他」

その他

●ソフトウェアバージョンを確認する

「その他」画面では以下の内容をご確認頂けます。

[技適マーク(eTrex30xJのみ)] [ソフトウェアバージョン] [ユニットID] 等

技適マーク

ソフトウェアバージョン

ユニットID

	201-150229
Beta Software 1.50	
ユニットID 390858755	
©2015, CanvasMapple Co., Ltd	
MDA Federal Digital Globe Independent JPEG Group (I)G software copyright © 1991-1998, Thomas G. Lane. All Rights Reserved.	
Contains "Type" from Monotype Imaging Inc. Monotype is a trademark of Monotype Imaging Inc. registered in United States Patent and Trademark Office and may be registered in certain other jurisdictions.	
This product includes EXpat XML parser code. THE FOLLOWING COPYRIGHT NOTICE AND PERMISSIONS NOTICE APPLY SOLELY TO THE EXPAT XML PARSER CODE	



「設定」



「その他」



その他画面

設定

GPSについて

GPSとは、Global Positioning System(グローバルポジショニングシステム)の略です。24機(以上)の衛星群(高度約20,000km、地球を1日2周)で構成されています。

GPSは、アメリカ国防総省で開発・運用されているシステムで、人工衛星から発信されている電波を受信することにより、世界中の何処にいても現在地を測定できるシステムです。基本的に軍事目的のシステムですが、民間へも開放されています。

現在地の測位は、衛星から送られてくる軌道情報や、原子時計による正確な時刻データを受信して衛星の電波が受信機に届くまでの時間を計ることによって行われます。

位置精度は、天気によって左右されませんが、衛星の配置状態や受信状態、周囲の状況(地形や障害物等)により異なります。良好であれば、水平方向でおおよそ10m未満の誤差で測位ができます。

GPSの衛星信号は、上空が開けていない場所(森林の中やビル街)では測位できないか、測位しても大きな誤差を生じることがございます。

現在地を示して、ナビゲーションを開始するには、最低4個以上の衛星を捕捉している必要があります。

いかに早く衛星を捕捉できるかについては、上空の視界が大きく影響します。

GPS信号は、岩石、建物、人間、金属、厚い木板(屋根や遮断物)を通りませんので、障害物のない視界の良い環境にてご使用ください。

初めてご使用になる場合は、現在地の測位に15分以上かかることがあります。2回目以降は数分で測位が完了します。しかし、前回使用した地点から離れた場所で起動した場合は、測位が完了するまで15分以上かかることがあります。

GLONASSIについて

GLONASSは、Global Navigation Satellite System(グローバルナビゲーションサテライトシステム)の略です。

GPSと同じく、24機(以上)の衛星群(高度約20,000km、地球を約11時間15分で1周)によって、運営されています。

現在はGPSと併用して使用することで、より正確な位置情報が確認できます。

GLONASSはソビエト連邦の際に開発され、現在はロシアが開発及び運用を行っているもので、人工衛星から発信されている電波を受信する事により、世界中の何処にいても現在地を測定できるシステムです。

eTrex10J/20J/30JはGPS信号と併せ、このGLONASSの信号を補完として受信する機能を備えているため、渓谷やビル街でも測位し易くなり測位に必要な時間も約20%早くなります。しかしながら、GLONASSを受信する事により、GPS単独使用時に比べバッテリー消費が増えますので、その点注意が必要です。

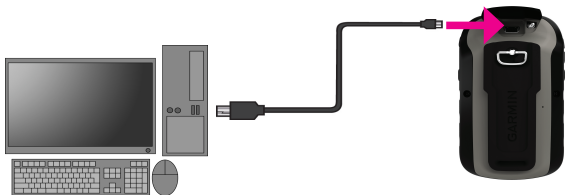
eTrex と PC の接続

付属のUSB接続ケーブルを使用することで、PCとの接続が可能です。

PCと接続することによって、eTrex 内のデータ「ポイント」「ルート」「軌跡ログ」をPC上に転送することや、PC上で作成したデータをGPSへ転送することができます。

eTrex と PC を付属のUSBケーブルで接続する:

- ① eTrex 裏側の防水カバーを開きます。
- ② 付属のUSBケーブルのminiUSB側を、eTrexのUSB接続口へ差し込みます。
- ③ PCのUSB接続口へ、付属のUSBケーブルのもう一方の先端を差し込みます。

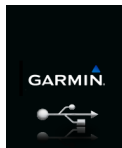


- ④ eTrex 本体の画面が大容量記録モード(下記右図)になっているかを確認します。
eTrex 本体のインターフェース設定が「Garmin」の場合は、確認メッセージ表示後に「はい」を選択して大容量記録モードに設定してください。(下記左図)



インターフェース設定 95ページ参照

インターフェースが「Garmin」の場合、確認メッセージが表示されます。「Mass Storage」の場合には、自動で大容量記憶モードに移行します。



【大容量記憶モード】

データ管理

eTrex20xJ/30xJ は、PCと接続する事により本体内部データの管理ができます。本マニュアル中のPC操作説明は、Windows7の機能を利用して行いますのでその他のOSでご利用になる場合は、各PCの操作マニュアルをご覧ください。

Windows95/98/Me/NTとの接続はできません。




Windows2000/XP/Vista/7との接続は可能です。

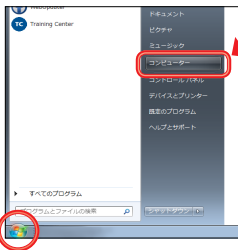
MacOSが10.3以前のMacintoshとの接続は絶対に行わないでください。

接続すると eTrex20xJ/30xJ がご使用できなくなる可能性があります。

eTrex内部データをPCで確認:

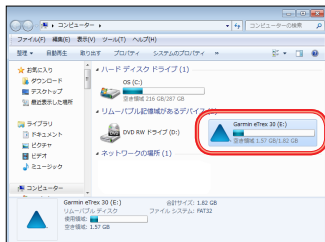
- ① eTrex 本体とPCを付属のUSBケーブルを使って接続し、大容量記録モードにします。
(前ページ参照)
- ② PC上の「 スタート」から、「コンピューター」または「マイコンピューター」をクリックします。
(次ページ ③へ)
自動再生を設定している場合には、表示されたポップアップウィンドウから「フォルダを開いて
ファイルを表示」をクリックします。(次ページ ④へ)

PC画面左下の
スタートをクリック



コンピューターを
クリック

- ③ 「Garmin eTrex 20」ドライブ または 「Garmin eTrex 30」ドライブ を選択します。

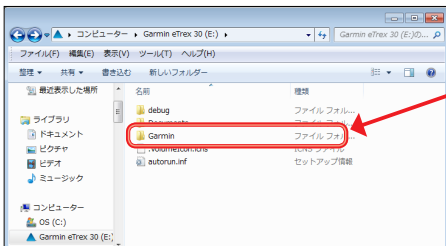


「Garmin eTrex 20」ドライブ または
「Garmin eTrex 30」ドライブ を
クリック

- ④ 「Garmin」フォルダをクリックします。

「Garmin」フォルダ内部のデータ詳細については次のページをご覧ください。

※その他のデータファイルは、eTrex を正常に移働させるためのシステムです。誤って削除してしまった場合など、eTrex を正常に使用できなくなる可能性がありますのでご注意ください。



「Garmin」フォルダをクリック

ソフトウェアの更新を行う場合は、当社HPからダウンロードした「GUPDATE.GCD」ファイルを上記「Garmin」フォルダにコピーします。

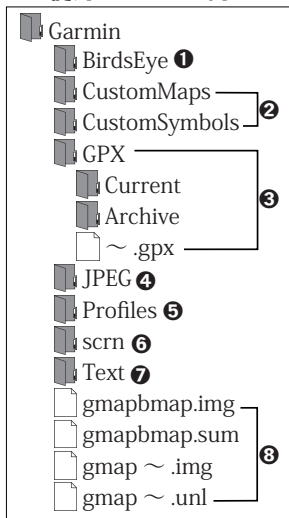
Garminフォルダ内部データ

「Garmin」フォルダには、eTrex 本体に登録したウェイポイントや軌跡などのユーザーデータや、地図データなどが格納されています。

Garminフォルダ内には、システムファイル等の重要なファイルが含まれています。

下記以外のフォルダや内部データを削除すると、本機を起動できなくなる場合があります。

主に使用するフォルダ内データ



- ① Garmin社がサポートするBirdsEye地図データを格納するフォルダ
- ② ユーザー作成のデータ(カスタムマップやアイコン)などを格納するフォルダ
- ③ 軌跡・ポイント・ルートなど、eTrex本体で登録または取得したデータを格納するフォルダ
「Current」には現在の軌跡を格納
「Archive」にはアーカイブ済の軌跡を格納
- ④ 画像データを格納するフォルダ
- ⑤ eTrex本体で設定したプロフィールデータを格納するフォルダ(プロフィール設定 119ページ)
- ⑥ スクリーンショットを保存するフォルダ
- ⑦ 言語テキストを格納するフォルダ
- ⑧ 各種地図データ
「gmapbmap.～」データはベースマップ
その他別売詳細地図を格納している場合には「gmap～.img」または「gmap～.unl」が格納されます
※地図データファイルを削除すると、eTrex本体で地図が表示されませんのでご注意ください。

仕様

本体仕様

本体:	全密閉ケース、耐衝撃性プラスチック 日常生活防水(IPX7規格)
寸法:	約10.3(高) x 5.4(幅) x 3.3(奥行) cm
重量:	約144g(電池を含む)
ディスプレイ:	2.2インチ 65K フルカラー TFT方式 (240 x 320 ピクセル)
衛星測位:	高感度チップ(GPS/GLONASS/みちびき 対応)
アンテナ:	内蔵アンテナ
動作温度範囲:	-20 ~ 70°C ^{*1}
コンパス:	3Dコンパス (eTrex30xJのみ)
高度:	気圧高度計(eTrex30xJのみ)

性能

インターフェース:	USB Mass storage
データ記憶寿命:	無期限: 電源を必要としない
地図データ領域:	内蔵メモリ空き容量 または microSDカード(別売)の容量に依存 ※地図情報の合計が4GB以内で、選択エリア数が2025以内

電力

電源:	単3型1.5V乾電池2本
電池寿命:	約25時間(通常使用時)*2

機能

ポイント:	約2,000ポイント
ルート:	200ルート(経由地 直行:250/ルート探索:50)
軌跡ログ:	約10,000ポイント / 約1,000本保存可能

- *1. 「動作温度範囲」で使用できない乾電池もあります。アルカリ電池は、高温で破裂する可能性があります。
- *2. アルカリ電池を温度の低い環境で使用すると、バッテリー容量が著しく減少します。バックライトを頻繁に使用すると、電池寿命は短くなります。また、電池は、メーカーや種類によって、性能は大きく異なります。
「GPS+GLONASS」受信設定にすると使用時間が短くなります。

本規格の内容は、予告なく変更されることがあります。

別売アクセサリ

- ・カーアダプター
車のシガーソケットから、GPSへ電源を供給できます。
- ・ハンドルバーマウント
自転車やオートバイのハンドルに取り付けることができます。
- ・カラビナクリップ
ザックなどへ簡単に取り付け可能です。
- ・心拍計 (eTrex30xJのみ)
心拍数を計測できます。
- ・ケイデンスセンサー (eTrex30xJのみ)
自転車のクランクの回転数を計測できます。



カーアダプター



カラビナクリップ



心拍計



ケイデンスセンサー



ハンドルバーマウント

付録

ガーミン社の提供するアクセサリは、ガーミン社GPS専用で作られています。アクセサリ製品についての詳しい情報については、ガーミン社(Garmin.com)、もしくは、当社(Garmin.co.jp)のサイトでご確認ください。ガーミン社、および、当社は、本製品を使用したことにより生じたお客様の損害、免失利益、または第三者のいかなる請求につきましても一切その責任を負いかねます。

POI Loader

Garmin POI Loaderを使用して、CSV(Comma Separated Value)ファイルから、カスタムPOI情報を eTrex20xJ/30xJ に転送できます。

データ作成時に、速度や距離等の情報を付加すると、その情報に近づいた際、画面上に知らせてくれます。

データ作成方法、情報の付加方法に関しては、POI Loaderのヘルプファイルでご確認ください。

「カスタムPOI」情報は、目的地検索ページで確認できます。検索方法は、66ページをご覧ください。

POI Loaderソフトウェアは、Garmin社HP(Garmin.com)か、当社HP(Garmin.co.jp)からダウンロードして頂くことが可能です。





但し、Garmin POI Loaderはフリーソフトとして無償提供しているソフトウェアですので、Garmin社および、当社は、その使用方法に関しまして、サポートは行いませんので、ご使用になる場合は、自己責任にてお願い致します。

カスタムPOI情報をeTrex 内から削除するには、付属のUSBケーブルを使用してPCと接続し、内蔵メモリ内「Garmin¥POI」フォルダー内のカスタムPOIデータを削除してください。データを削除する際は、十分にご注意ください。eTrex 内には、システムやベースマップデータも格納されており、それらのデータを削除すると、eTrex20xJ/30xJ が正常に動作しなくなる場合があります。

初期(工場出荷時)の設定状態に戻す

eTrex の設定を簡単に、初期(工場出荷時)の設定に戻すことができます。

全ての設定を初期(工場出荷)状態に戻す:

- ① メインメニューを表示して「設定」を選択して決定  します。
- ② 「リセット」を選択して決定  します。
- ③ 「全設定リセット」を選択して決定  します。
- ④ 確認メッセージが表示されたら「はい」を選択して決定  します。


全設定リセットを行った場合、軌跡ログ、ポイント、マップなどのデータが消去されることはありません。

eTrex 内部では複雑なプログラムが動作しておりますので、使用中に動作が不安定になる場合があります。

マスターリセット

eTrex のすべての設定やデータを初期状態(工場出荷時)に戻します。

マスターリセットを行う:

- ① eTrex の電源を切ります。
- ② 「menu」ボタンとクリックスティックを押しながら電源を入れます。
- ③ 「全ユーザーデータを消去しますか？」と確認メッセージが表示されたら、「はい」を選択して決定  します。

動作が不安定になった場合は、リセット処理を行い、eTrex を工場出荷時の状態に戻してください。消去したデータは復元することができませんのでご注意ください。

データ項目

衛星受信強度 [衛星受信]

衛星信号の受信状態をアイコンで表示します。

位置精度 [位置精度]

GPS の位置精度が表示されます。

トリップ (停止積算時間) [TP 停止時間]

累計停止時間が表示されます。本機の電源がオンで、衛星を捕捉した状態で、停止していた時間の積算です。データのリセットを行うと、リセット後からの積算結果となります。

トリップ (経過時間) [TP 合計時間]

移動中と停止中を含めた行程の累計時間が表示されます。データのリセットを行うと、リセット後からの積算結果となります。

トリップ (移動積算時間) [TP 移動時間]

累計移動時間が表示されます。データのリセットを行うと、リセット後からの積算結果となります。

トリップ (移動積算距離) [TP 積算距離]

累計積算距離が表示されます。データのリセットを行うと、リセット後からの積算結果となります。

コース逸脱距離 [オフコース]

予定のコース (右もしくは左に) を外れている場合、コースから外れている距離を表示します。

コース目的地への方位 [コース目的地方位]

ナビゲーション開始地点から目的地までの方向が表示されます。

コースラインへの方位 [コース方位]

コースから外れた場合、予定のコースに戻るために進むべき方向を表示します。

コース有効速度 (VMG) [コース有効速度]

コースに沿って目的地に近づいている維持速度を表示します。

移動速度 [速度]

現在の移動速度が表示されます。

バッテリー残量 [バッテリー]

電池残量が表示されます。

経緯度 [経緯度]

現在地の緯度・経度が表示されます。

設定経緯度 [設定経緯度]

現在地を数値で表示します (位置フォーマット設定に準拠)。

平均速度 [平均速度]

移動中と停止中を含めた平均速度が表示されます。

経由地の方位 [経由地方位]

現在地から経由地までの方向が表示されます。

経由地への矢印 [方位ポインター]

次の経由地の方向を矢印で指し示します。

日の入時刻 [日の入]

現在地 (当日)の日の入時間が表示されます。

日の出時刻 [日の出]

現在地 (当日)の日の出時間が表示されます。

昇降速度 [昇降速度]

±昇降速度 (時間単位)が表示されます。

対目的地昇降速度 [昇降目的地]

目的地に対する±昇降速度 (時間単位)が表示されます。

時刻 [時刻]

現在の時刻が表示されます。衛星を捕捉していないと正しい時刻は表示されません。

衛星を捕捉しているにもかかわらず、正しい時刻を表示しない場合はタイムゾーンやサマータイムの設定をご確認ください。

目的地への所要時間 [目的地時間]

目的地へ到着するまでにかかる予想時間を表示します。現在の速度を基に計算されるので、速度が変わると到着所要時間も変わります。

目的地到着時刻 [目的地時刻]

目的地に到着する予定時刻が表示されます。現在の速度を基に計算されるので、速度が変わると到着時刻も変わります。

目的地名称 [目的地名称]

最終目的地の名称が表示されます。

目的地までの距離 [目的地距離]

目的地までの距離が表示されます。ルートナビを実行している場合は、現在地から目的地までの直線距離ではなく、現在地から目的地までのルート距離となります。

目的地への方位 [目的地方位]

現在地から目的地までの方位が表示されます。

最高速度 [最高速度]

データリセット後の最高速度が表示されます。

滑空比 [滑空比]

現在の滑空比が表示されます。

対目的地滑空比 [滑空比目的]

現在地（高度）からの目的地に対する滑空比が表示されます。

対経由地への角度差 [経由角度差]

次の方向転換地点方向の角度を表示します。

移動平均速度 [移動平均速]

移動中の平均速度が表示されます。

積算距離 [積算距離]

総移動距離が表示されます。

経由地名 [経由地名]

次の方向転換地点名が表示されます。

経由地到着時刻 [経由地時刻]

次の転換点に到着する予定時刻が表示されます。現在の速度を基に計算されるので、速度が変わると到着時刻も変わります。最終目的地までの間に転換点が無い場合は、目的地の到着時刻が表示されます。

経由地への所要時間 [経由地時間]

ルート上の次の転換点へ到着するまでにかかる予想時間を表示します。現在の速度を基に計算されるので、速度が変わると所要時間も変わります。最終目的地までの間に転換点が無い場合は、目的地の所要時間が表示されます。

経由地までの距離 [経由地距離]

ルートナビを実行している場合、ルート上の次の転換点までの距離が表示されます。

進行方位 [進行方位]

現在移動している方向を示します。方位基準ページの設定に準拠します。

「文字方位」：「東西南北」で示します。

「度」：0-359度で示します（北 0° 東 90° 南 180° 西 270° ）。

「ミル」：軍用角度です。角度の単位ラジアン約 1/1000 です。（360度は 2π ラジアン）

高度 [高度]

現在の GPS 高度が表示されます。

平均上昇率 [平均上昇率] ※

垂直方向の平均上昇率が表示されます。

平均下降率 [平均下降率] ※

垂直方向の平均下降率が表示されます。

最低高度 [最低高度] ※

データリセット後の最低高度が表示されます。

最大上昇率 [最大上昇率] ※

最高上昇率 (距離 / 1 分) が表示されます。

最大下降率 [最大下降率] ※

最高下降率 (距離 / 1 分) が表示されます。

最高高度 [最高高度] ※

データリセット後の最高高度が表示されます。

総上昇量 [総上昇量] ※

合計の上昇率が表示されます。

総下降量 [総下降量] ※

合計の下降率が表示されます。

校正気圧 [校正気圧] ※

校正された現在の気圧が表示されます。

ケイデンス [ケイデンス] ※

自転車のクランク回転数が表示されます。(要 別売ケイデンスセンサー)

大気圧 [大気圧] ※

校正していない現在の気圧が表示されます。

心拍 [心拍] ※

心拍数が表示されます。(要 別売心拍計)

気温 [気温] ※

現在の気温を表示します。(要 別売温度計)

最高気温 [最高気温] ※

最高気温を表示します。(要 別売温度計)


最低気温 [最低気温] ※

最低気温を表示します。(要 別売温度計)

(※) eTrex30xJのみ表示されます。気圧高度計やその他別売アクセサリーに対応のない eTrex20xJ
では表示することができません。

eTrex 20xJ/30xJ




トラブルシューティング (USB接続)

質問	回答
PCとの接続方法がわかりません	<p>付属のUSBケーブルを使用して、本機とPCを接続するだけで、PCは本機を外部ドライブとして認識します。認識できない場合は、以下をご覧ください。</p> <p>USB Modeが、「Garmin」の場合 (95ページ)、Mass Storageモードで接続するか、確認メッセージが表示されます。</p>
PCが eTrex を認識しません	<ul style="list-style-type: none"> ・付属のUSBケーブルと本機がPCに接続されているか確認してください。 ・PC上のドライブが全て使用されていませんか？ PC上の別の機器で使用されているドライブを、一旦停止するか、切断してください。 ・PCのUSBポートに問題がある場合がありますので、別のUSBポートに接続し直してください。
USBケーブルをPCから取外す際に手順はありますか？	<ol style="list-style-type: none"> 1.PC上のシステムトレイに表示されている「 ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをダブルクリックします。 2.「USB大容量記憶装置デバイス」を選択して、「停止」ボタンをクリックします。 3.選択ウィンドウが表示されたら、「Garmin GARMIN Flash USB Device」下の「汎用ボリューム」を選択して「OK」もしくは「停止」をクリックします。 4.選択ウィンドウを閉じて、本機とPCに接続されているケーブルを外します。
マップソースにポイントやルートが読み込めない	<p>eTrexで保存したポイントやルートなどのデータをPCに読み込むには、ベースキャンプをご利用ください。マップソースでは、本体データの一部(ポイントやルートなど)が読み込めない場合があります。</p> <p>ベースキャンプは、当社ホームページのソフトウェアダウンロードから無料でダウンロードして頂けます。</p>

トラブルシューティング (ユニット)

質問	回答
正しい時刻を表示しません	<ul style="list-style-type: none"> GPS 衛星の捕捉が完了するまでお待ちください。 設定を変更している場合や、海外でのご使用の場合は、106 ページをご確認ください。
現在地を表示しません	<ul style="list-style-type: none"> 衛星受信モードが「デモモード」になっていませんか？システム設定内の衛星受信モードを「GPS」か「GPS + GLONASS」に設定してください。(95 ページ参照) 室内、もしくは、上空に遮る物がある場所で使用していませんか？ 上空が開けていて、周囲に高い建物がない場所に移動してください。 <p>GPS 信号の受信状況を確認するには、衛星情報ページ (59 ページ) をご覧ください。</p>
移動しているのに地図が動きません	<ul style="list-style-type: none"> 上記「現在地を表示しません」をご確認ください。 地図がスクロール状態になっている場合は back ボタンを押してください。
電源が入りません	<ul style="list-style-type: none"> 電池の残量がない可能性があります。新品の電池と交換してから再度お試しください。 電池を交換しても電源が入らない場合は故障の可能性があります。販売店、もしくは、当社 (Garmin.co.jp) へお問い合わせください。

トラブルシューティング(ユニット)

質問	回答
<p>動作が不安定になることがあります</p>	<p>マスタートリセットをお試しください。 設定は初期化されますので電源投入後は再び設定を行って頂く必要があります。登録した情報は一部消去されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電源投入時に、 とクリックスティックを垂直に押しながら電源を投入します。 2. 「全ユーザーデータを消去しますか?」とメッセージが表示されたら、全てのボタンを離し「はい」を選択してクリックスティックを押します。 注意：設定は初期化され、登録した情報も一部消去されます。
<p>GPS に表示される緯度経度と紙地図の緯度経度が異なっています</p>	<p>位置フォーマットと測地系を紙地図と同一に切り替えてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「メインメニュー」から「設定」を選択して決定  します。 2. 「位置フォーマット」を選択して決定  します。 3. 「位置フォーマット」または「測地系」を選択します。 <p>なお、2015年現在は以下設定が主に使われる設定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・位置フォーマット：hddd°mm'ss.ss ・測地系：WGS 84(世界測地系)
<p>コンパスの矢印方向が目的地方向と異なっています</p>	<p>eTrex20xJ の場合は 3D コンパスが内蔵されていないため、GPS 測位をした状態で数メートル移動してください。 eTrex30xJ の場合は、コンパス校正を行ってください。(22 ページ参照) 長時間使用していない場合や電池交換を行った際には、コンパスが正常に機能しない場合があります。</p>

トラブルシューティング (ユニット)

質問	回答
<p>詳細な地図情報が表示されません (等高線・詳細道路など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・別売のガーミン社製地図ソフトが格納（転送）されていますか？ 詳細な地図情報をご頂くには「TOPO 10M 日本登山地図」や「City Navigator 日本詳細道路地図」などの別売地図ソフトを格納（転送）して頂く必要があります。 ・ご覧になる地図情報を切り替えてください。 別売地図ソフトを格納（転送）している場合には、地図の切り替えを行って頂く必要があります。地図の切り替え方法は8ページをご覧ください。 ・地図の縮尺を変更してください。 表示される情報は地図の縮尺によって異なります。
<p>心拍計 / ケイデンスセンサー / 温度計がペアリングできません (eTrex30xJ のみ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ペアリング中は、他の ANT センサーから最低 10m 以上離れていることを確認してください。 2. ペアリング中は eTrex30xJ を 3m 以内においてください。 3. 上記「1. ～ 2.」を行ってもペアリングができない場合は、心拍計 / ケイデンスセンサー / 温度計の電池残量がない可能性があります。電池交換を行ってから再度お試しください。 4. 上記「1. ～ 3.」を行ってもペアリングができない場合は、不具合が発生している可能性があります。販売店もしくは、当社までご連絡ください。

日本国内限定保証規定

本保証規定記載内容で製品本体の無償修理をお約束するものです。

保証書に記載された、「お買上日」より「保証期間」の間、操作マニュアル、その他添付資料、注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本規定内容に基づき無償で修理もしくは交換を行います。

- 保証期間内であっても次の場合には有償修理となります。
 - 使用上の誤りや、改造、分解による損傷。
 - 所定以外の場所への取り付けや、落下などによる損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・塩害・天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による損傷。
 - 業務用の長時間使用。
 - 保証書の提示が無い場合。
 - 保証書に販売店印と「お買上日」の記入がない場合、または記載された字句が書き換えられている場合。
 - 消耗品（ヒューズ等）。
- 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。
- 保証の対象物は商品のみになり、次のものは含まれません。
 - お客様の手により加えられた外装等（ステッカー・保護フィルム・ストラップなど）。
- 保証期間内のご依頼は、商品に添付の製品保証書とお買い上げ日が証明できる書類（レシート）が必要です。
- 記録されているデータの扱い
製品内部に記録されているデータは個人情報が含まれる場合がありますので、必ず消去の上修理をご依頼ください。また、記録されているデータを修理交換品にコピーするなど、お客様の情報を当社で操作することはできません。
- 次に定める初期不良以外は保証期間内の修理に際する送料はお客様負担となります。
 - 保証書記載の「お買上日」から7日間以内の保証修理。
- 販売終了品に関しましては、終了日からの長短に関わらずガミン社の判断に伴い、予告無く修理対応終了とさせていただきます。
- 保証書の再発行は致しませんので紛失にお気をつけください。
- 本データ（地図、交通規制、検索結果など）は、必ずしもお客様の使用目的または、要求を満たすものではなく、また、全て正確かつ安全ではありません。
これらがあっても本データの交換・修理・返金返還の補償は致しません。

10. 本機器の不具合による機器脱着などに関する工賃補償は致しません。
11. 交換による修理の場合、修理進行後は故障品のご返却はできません。
12. 交換による修理の場合、整備済み品との交換となります。
13. 交換修理後の保証期間は、お客様の元に修理完了品が到着してから3ヶ月間、または、製品保証期間の長い方を適用致します。
14. 修理サービスの対応期間は、当社が設定したハードウェアサポート終了日まで承ります。
15. 不正に改造などを施した商品は、本サービスをお受付できない場合があります。

文字入力と文字変換方法

名前入力や名前検索の際に使用する文字入力方法について記載します。

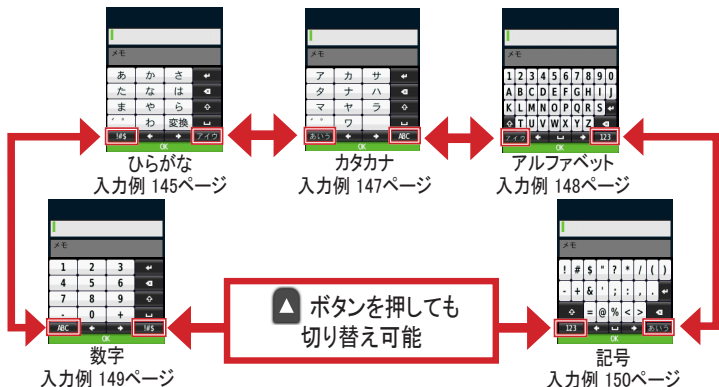
文字入力キーボードは以下の6種類あります。

「ひらがな」「カタカナ」「漢字」「アルファベット (大文字/小文字)」「数字」「記号」

キーボードの表示切り替え

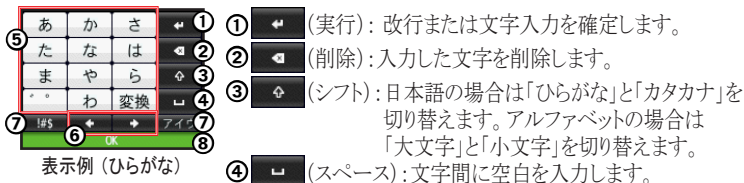
文字を入力する際は、入力する文字に応じたキーボードに切り替えてください。

文字入力キーボードを切り替えるには **!#5** **アイウ** **あいう** **ABC** **123** アイコン
を選択して決定  ボタンを押すか、 ボタンを押します。



キーボードの基本アイコン

キーボードに表示される各アイコンについて記載します。
切り替えたキーボードによって各アイコンの表示位置が変わります。



- 表示例 (ひらがな)
- ① ⇄ (実行): 改行または文字入力を確定します。
 - ② ⇄ (削除): 入力した文字を削除します。
 - ③ ⇄ (シフト): 日本語の場合は「ひらがな」と「カタカナ」を切り替えます。アルファベットの場合は「大文字」と「小文字」を切り替えます。
 - ④ ⇄ (スペース): 文字間に空白を入力します。
 - ⑤ あ (あ行) ~ ら (ら行): クリックスティックを押す度に、各行の5音→小文字の順番に表示します。「カタカナ」の場合も同様
 - わ (わ行): 「わ」→「を」→「ん」→「ー(長音符)」順番に入力されます。「カタカナ」の場合も同様
 - ° (濁点/半濁点): 「ひらがな」または「カタカナ」に「°」→「°」を付けます。濁点や半濁点を付けることのできない文字では、クリックスティックを押しても入力できません。
 - 変換 (変換): 「ひらがな」入力後に変換を選択すると、候補が表示され漢字に変換できます。クリックスティックを長押ししても同様の動作が可能です。「ひらがな」以外で入力した際は漢字変換できません。
 - ⑥ ← → (移動): カーソルを左または右に一文字ずつ移動します。
 - ⑦ #\$, アイフ, あいう, ABC, 123 (切り替え): キーボードを切り替えます。(前ページ参照)
 - ⑧ OK (OK): 文字入力を変更して終了します。

「ひらがな」と「漢字」の入力方法

「ひらがな」の入力を行います。

「ひらがな」が表示されていない場合には キーボードの表示切り替えを行ってください。
キーボードの表示切り替え方法は 143 ページをご覧ください。

● ひらがなを入力する

- 1 入力したい文字が含まれる50音の「行」をクリックスティック **C** で選択します。
- 2 決定 **✓** ボタンを何度か押して希望の文字を表示します。
選択した文字はキーボード上の白い空白部分に表示されます。
- 3 入力したい文字を「1～2」の手順で入力します。
 - ・同じ行の文字を続けて入力する場合には、一文字目を入力した後に **▼** ボタンを押すか、**➡** アイコンを選択して決定 **✓** し、次の文字を入力します。
 - ・小文字を入力する場合は、入力したい文字の行を選択して小文字に変わるまで決定 **✓** を数回押します。
 - ・『**゛**』や『**゜**』の付く文字を入力する場合には、はじめに『**゛**』や『**゜**』を付ける文字を入力します。その後 **゛** を選択し決定 **✓** します。
- 4 文字入力画面を終了する場合には **OK** を選択して決定 **✓** します。

≪入力例:しんじゅく≫



さ 選択後 **✓** 2回押す **わ** 選択後 **✓** 3回押す **さ** 選択後 **✓** 2回押す **゛** 選択後 **✓** 1回押す

(次ページへ)



●漢字に変換する

- ① 前ページ「ひらがなを入力する」の手順で変換する文字を入力します。
漢字への変換は、「ひらがな」以外で行うことはできません。
- ② **変換** を選択して決定 します。
またはクリックスティックを長押しでも同様の動作が可能です。
- ③ 表示された変換候補から漢字を選択して決定 します。

《入力例:「さいたま」→「埼玉」》













- 漢字変換は「ひらがな」入力以外の入力方法で変換することはできません。
- 一旦変換した文字や **←** や **OK** で確定した文字を変換することはできません。

「カタカナ」の入力方法

「アルファベット」の入力を行います。



「アルファベット」が表示されていない場合には キーボードの表示切り替えを行ってください。キーボードの表示切り替え方法は 143ページをご覧ください。

●カタカナを入力する

- 1 入力したい文字をクリックスティック  で選択します。
- 2 決定  ボタンを押します。
決定した文字はキーボード上の白い空白部分に表示されます。
- 3 入力したい文字を「1～2」の手順で入力します。
 - ・同じ行の文字を続けて入力する場合には、一文字目を入力した後に  ボタンを押すか、 アイコンを選択して決定  し、次の文字を入力します。
 - ・小文字を入力する場合は、入力したい文字の行を選択して小文字に変わるまで決定  を数回押します。
 - ・『・』（濁点）や『゜』（半濁点）の付く文字を入力する場合には、はじめに『・』や『゜』を付ける文字を入力します。その後  を選択し決定  します。
- 4 文字入力画面を終了する場合には  を選択して決定  します。

《入力例:ガーマン》





 選択後 

 選択後  4回押す

 選択後  2回押す

 選択後  3回押す

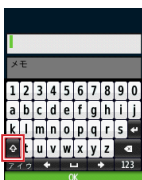
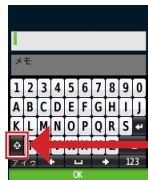
 選択後 

「アルファベット」の入力方法

「アルファベット」の入力を行います。

「アルファベット」が表示されていない場合には、キーボードの表示切り替えを行ってください。キーボードの表示切り替え方法は 143 ページをご覧ください。

●大文字と小文字を切り替える







アルファベットのキーボードは、「大文字」と「小文字」に別れて表示されるので、切り替えが必要です。



 (文字切替)アイコンを選択して、決定 

します。

●アルファベットを入力する



- 1 入力したい文字をクリックスティック  を使用して選択します。
- 2 決定  ボタンを押して確定します。確定した文字はキーボード上の白い空白部分に表示されます。
- 3 入力したい文字を「1～2」の手順で入力します。
- 4 文字入力画面を終了する場合には  を選択して決定  ボタンを押します。

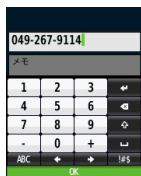
- 大文字と小文字を切り替えるには、上記「大文字と小文字を切り替える」をご覧ください。
- スペースを空ける場合には  アイコンを選択して、決定  ボタンを押します。

「数字」の入力方法

「数字」の入力を行います。

「数字」が表示されていない場合にはキーボードの表示切り替えを行ってください。
キーボードの表示切り替え方法は143ページをご覧ください。

●数字を入力する



- 1 入力したい数字をクリックスティック **C** を使用して選択します。
- 2 決定 **✓** ボタンを押して確定します。確定した文字はキーボード上の白い空白部分に表示されます。
- 3 入力したい数字を「**1**～**2**」の手順で入力します。
- 4 文字入力画面を終了する場合には **OK** を選択して決定 **✓** ボタンを押を押します。

- 数字の入力は、「アルファベット」のキーボードでも入力可能です。
- スペースを空ける場合には **␣** アイコンを選択して、決定 **✓** ボタンを押します。





「記号」の入力方法

「記号」の入力を行います。

「記号」が表示されていない場合には キーボードの表示切り替えを行ってください。
キーボードの表示切り替え方法は 143 ページをご覧ください。

● 記号を入力する



- 1 入力したい記号ををクリックスティック  を使用して選択します。
- 2 決定  ボタンを押して確定します。確定した文字はキーボード上の白い空白部分に表示されます。
- 3 入力したい記号を「1～2」の手順で入力します。
- 4 文字入力画面を終了する場合には  を選択して決定  ボタンを押を押します。

■ スペースを空ける場合には  アイコンを選択して、決定  ボタンを押します。

索引

数字 & アルファベット

ANTセンサー設定	117-118
back ボタン	1,3
BaseCamp (ベースキャンプ)	62,142
BlueChart	116
Chirp™	113
FCC	vii
GLONASS	60,95,122
GPS高度	7,11,59,135
hddd° mm' ss.ss	107,139
light ボタン	1,3
menu ボタン	1,3,131
microSDカード	2,4,8,66,102,127
microSDカードスロット	4
MOB	36
MSAS/WAAS	95
NOAA	116
OpenCaching.com	112
POI Loader	130
POI検索	77

TOPO	39,67,140
TPデータ消去	23,103
Traditional	112
VIRB	65
USBケーブル	i,2,123-124,137
USB接続口	2,123
Uターン	115
WGS84	107

あ行

アーカイブ済軌跡	43,45-46,126
アドベンチャー	62-64
アラームページ	14,57
アルファベット入力方法	148
案内テキスト	100
位置精度	7,59,95,121,127,132
位置フォーマット設定	107
一般道優先	114
移動方向	108
インターナショナル	116
インターフェース	95,123,127
英語	95
衛星情報ページ	14,59-60

温度 118,127-128

か行

カープール 115

海外住所検索 92-93

改行 144

回避 115

過去地点 25,26

カタカナ入力方法 147

カテゴリ検索 78-79

可変 110

カラビナクリップ 129

カレンダーページ 14,54

関数 53

気圧推移記録 110

気圧設定 110

キー音 98

キー操作音 98

キーボード切り替え 143

記号設定(マリン設定) 116

記号入力方法 150

軌跡管理ページ 14,43-46

軌跡検索 74

軌跡設定 102

軌跡ログ 102,128

技適マーク 120

距離/スピード 105

距離計測 17,19

距離によるラップ 58

距離優先 114

記録間隔 102

記録方法 102,110

近接アラートページ 14,41-42

近接アラート設定 99

近接スピードアラート音 99

近接ポイント警告音 99

近接ポイント作成 41

車/バイク 114

計算機ページ 53

ケイデンスセンサー 117,129

言語 95,126

現在地登録 11-12

現在地変更 9,18

現在の軌跡 27,43-44,74,102

現在の軌跡消去 27,44,103

検索条件 112

検索履歴検索	68-69
交差点検索	90-91
高度(昇降速度)	105
高度設定	110-111
高度ページ	14,25-28
固定	28,110
コンパスページ	13,20-22
コンパス校正	22,109,139
コンパス表示	108

さ行

最少表示	16
最多表示	16
サイトナビページ	14,50
座標検索	76
サマータイム	106,133
ジオキャッシュページ	14,33-35
ジオキャッシュ検索	33-34
ジオキャッシュ設定	112-113
ジオキャッシュ発見数	112
ジオキャッシュリスト	112
ジオキャッシュスタイル	112
時間表示	106

時間優先	40,114
時刻設定	106
システム設定	95
実行ルートページ	14,48
自動校正	110
自転車	114
自動車モード	17,100
自動ズーム	101
自動保存	102
磁北	108
絞り込み検索	34,112
車両選択	114
州/地域入力	90,92
修理	141-142
縮尺(高度グラフ)	101
縮尺(地図)	17-18,25
狩猟と釣ページ	14,56
仕様	127-128
条件選択	112
詳細設定	101
詳細度	101
ショートカット	1,3,13,104
新位置設定	55-56

シングルカラー	59
信号強度	7,59
深度	105
心拍計.....	117,129,136,140
真北	108
数字入力方法.....	149
ズーム倍率変更	26
ズームレベル	101
スキャン.....	117
スクリーンショット.....	97,126
ストップウォッチページ	14,58
ストリート名	91,93
スヌーズ	57
スフェロイド	107
セーフティシェーディング	116
世界測地系	107,139
設定ページ	13,94-120
節電	96
全カテゴリー検索.....	78-79
全設定リセット	103,131
測地系.....	107
その他設定.....	120
ソフトウェアバージョン.....	120

ソフトウェアライセンス契約.....	vi
--------------------	----

た行

大気圧モード.....	110
タイムゾーン.....	106,133
太陽と月ページ.....	14,55
ダッシュボード変更	
コンパスページ	21
トリップコンピューターページ.....	23
地形陰影	101
地図情報	8,101
地図設定	100-101
地図ページ	13,17-19
地点測深値	116
直行	40,48,114,128
月の出/月の入.....	55
次ポイント移行	113
ディスプレイ設定	96-97
データ項目変更	
高度ページ	27
コンパスページ	21
地図ページ	19
トリップコンピューターページ.....	24

デモモード	7,9-10,60,95
転換点警告音	98
電源ボタン	1,6,97
電子コンパス	20,109
電池装着	5
電池タイプ	95
電話番号検索	84-85
トーン設定	98-99
都市検索	86-87
徒歩	114
トラックアップ	17,59,100
トラブルシューティング	137-140
トリップコンピューターページ	13,23-24

な行

日本語	95
日本航海参考図(BlueChart)	116
日本高速検索	88-89
日本住所(地番・号)	80-81
日本住所(丁目)検索	82-83
日本詳細道路地図	48,81,84,114,140
日本登山地図	39,140
ノースアップ	17,59,100

は行

バックライト点灯	96
日の出/日の入	55,96,133
表示項目選択	15-16
表示モード	96,110
ひらがな入力方法	145-146
フォトナビ検索	72-73
プロットタイプ	25,28,110
プロフィール作成	51,119
プロフィール設定	119
プロフィールページ	51
平均位置測定(オプション)	12,31
平均位置測定ページ	14,49
ベースキャンプ	137,142
ポイント	
移動	12,32
消去	31
全消去	103
投影	12,31,50
登録	11-13,18
編集	11,30
ポイント検索	70-71

ポイントマネージャーページ.....	14,29-32
方位基準設定.....	108-109
方向ロック.....	50
保証規定.....	141-142
保存済の軌跡.....	45
ボタンによるラップ.....	58

ま行

マップマッチ.....	114
マリンアラーム設定.....	116
マリン設定.....	116
マリンモード.....	116
マルチカラー.....	59
未発見(ジオキャッシュ).....	35
メッセージ音.....	98
面積計算ページ.....	14,52
文字サイズ.....	101
文字入力方法.....	143-150

や行

有料道優先.....	114
ユニットID.....	120
ユニット設定.....	105

ら行

ライトセクター.....	116
ラップ.....	58
ランドカバー.....	101
リセット(設定).....	103
ルート作成ページ.....	14,37-40
ルート	
作成.....	37
消去.....	39
全消去.....	40
反転.....	39
編集.....	38-39
ルート検索.....	75
ルート探索設定.....	114-115
ルート探索方法.....	114

わ行

ワイヤレス通信ページ.....	14,47
-----------------	-------

■ 修理依頼の方法

当社ウェブサイトにて「修理・点検のご案内」としてご依頼手順を記載させていただいております。

そちらで案内させていただいている手順にてご依頼ください。インターネット環境の無いお客様に関しましては、お電話にてお問い合わせください。

■ サポートセンター

<https://support.garmin.com/ja-JP/>

お問い合わせ先

ガーミンジャパン株式会社

Garmin.co.jp

〒354-0036

埼玉県富士見市ふじみ野東1丁目7番地6

Tel 049-267-9141

年末年始と夏季休業、祝祭日を除く月曜日～金曜日

午前10時～午後5時（午後12時～午後1時を除きます）

Garmin社製品の使用・操作に関する最新・補足情報については、

当社のウェブサイトアクセスしてください。

Garmin.co.jp



© 2015-2017 Garmin Ltd. or its subsidiaries

Garmin International, Inc.

1200 East 151st Street, Olathe, Kansas 66062, USA

Garmin (Europe) Ltd.

Liberty House, Hounslow Business Park, Southamton, Hampshire, SO40 9LR U.K.

Garmin Corporation

No. 68 Zhangshu 2nd Road, Xizhi District, New Taipei City 221, Taiwan, R.O.C.

Garmin.com



190-01198-2L

Part Number 190-01198-2L Rev.C